

エディション・シナプス/ユーリカ・プレス

アメリカ研究

—学術史資料出版目録—

American Studies Catalogue of Primary Sources in English 2023

★アメリカ史・アメリカ文化史

★アメリカ女性史

★日米関係史



Edition Synapse / Eureka Press

minstrel show と音楽 —アメリカ初期資料集成—



【復刻集成】全4巻＋別冊日本語解説

Minstrel Shows and Songs, An Archival Collection of Early American Books and Documents

編集・解説：ウェルズ恵子（立命館大学文学部教授）

2019年12月刊行 B6 & B5判・全約1,600頁 ISBN: 978-4-905211-12-9 本体セット価 118,000円（＋税） ※80部限定出版

- 音楽、寸劇、舞踊を交えた娯楽で、黒塗りの白人が演じ、19世紀アメリカ合衆国の芸能と大衆文化、その後のステレオタイプな黒人像に大きな影響を与えた初期 minstrel show に関する初の一次文献集。
- アメリカが急速な変化を迫られていた時代に誕生、大流行し、以後、ポピュラー音楽や映画などに影響を与えたこの芸能が、どのように成立し、後世への方向性を定めていったのかを検証する。
- 「ディキシー」の作者であるダン・エメット (1815-1904) らが創設した初期の人気劇団バージニア・ minstrel ズの楽譜、絶頂期を代表する劇団で作詞作曲家スティーブン・フォスターを世に出したクリスティーズ・ minstrel ズのソングブックに加え、当時のアマチュア劇団のマニュアル、初期の歴史解説書を多数の図版も含め収録。

●収録文献●

Volume 1 : Songbooks Part I (B6判・約450頁)

Introduction

Christy's Plantation Melodies, Book No. 1-4. Philadelphia, New York, Boston, Baltimore: Fisher and Brother, 1854, 284p

Christy's New Songster and Black Joker. New York: Dick & Fitzgerald, 1863, 79pp

Christy's Bones and Banjo Melodist. New York: Dick & Fitzgerald, 1867, 76pp.

Volume 2 : Songbooks Part II (B6判・約430頁)

Christy's and White's Ethiopian Melodies. Philadelphia: T. B. Peterson & Bros., [1854?]

1. *Christy and Wood's New Song Book*, 95pp. / 2. *White's New Illustrated Melodeon Song Book*, 82pp. / 3. *White's New Book of Plantation Melodies*, 79pp. / 4. *White's New Ethiopian Song Book*, 84pp. / 5. *Whites's Serenaders' Song Book*, 84pp.

Volume 3 : Manual & Guide Books (B5判・約500頁)

Dumont, Frank. *The Witmark Amateur Minstrel Guide and Burnt Cork Encyclopedia*. Chicago & London: M. Witmark & Sons, 1899, 176pp.

Powell, Herbert P.. *The World's Best Book of Minstrelsy*, Philadelphia: The Penn Publishing Co., 1926, 319pp.

Volume 4 : History and Sheet Music (B5判・約350頁)

Paskman, Dailey & Sigmund Spaeth. *"Gentlemen, Be Seated!": A Parade of the Old-Time Minstrels*. New York: Doubleday, Doran & Company, 1928, 313pp.

Old Dan Emmet's Original Banjo Melodies. "My Old Aunt Sally" & "O Lud Gals Me etc." Boston: Chas. H. Keith, 1843, 6pp. [Sheet Music]

Virginia Minstrels: The Celebrated Negro Melodies. "Ole Dan Tucker." Boston: Geo. P. Reed, 1843, 4pp. [Sheet Music]

Virginia Minstrels: "Jim Crack Corn." Baltimore: F. D. Benteen, 1846, 3pp. [Sheet Music]

Virginia Minstrels. Playbills [Broadside]

アメリカ黒人霊歌

19～20世紀初頭文献復刻集成 全4巻＋別冊日本語解説

American Negro Spirituals

【編集・解説】 ウェルズ恵子（立命館大学文学部）

2012年刊行 総約1,500頁 本体セット価：¥95,000-（＋税） ISBN 978-4-905211-02-0

- アフリカ系アメリカ人とその文化を理解する上で欠かせない黒人霊歌の、展開と受容・研究の歴史を、貴重文献により辿る初の復刻コレクション。
- 文献として記録された最初期の南北戦争の時代から Fisk Jubilee Singers が成功した 19 世紀後半、白人研究者が登場した 1910 年代までの流行期まで、最も重要とされる文献を精選。
- 文学、歴史、音楽史研究のみならず、エスニシティ、宗教、大衆文化、社会運動、文化人類学、民俗学の研究にも有益。

【収録文献】

VOL.1:

Thomas Wentworth Higginson, *“Negro Spirituals” The Atlantic Monthly*, Volume XIX (June, 1867).

- ・エミリー・ディキンソンの最初の詩集を編集出版した Higginson (1823-1911) による、黒人の生活と歌の関わりを伝えた最初の報告であり、黒人民謡における宗教歌の重要性、文学としての価値を社会に知らしめた記事とされる。37 曲を掲載。

William Francis Allen, Charles Pickard Ware and Lucy McKim Garrison, *Slave Songs of the United States*, New York: A. Simpson & Co., 1867.

- ・三人の編著者が採録したり、他から提供を受けたりして収集した計 136 曲を掲載したアンソロジー。音楽に関する専門的興味に基づいて編纂され、黒人霊歌の文献として最も重要である。隔離性が高かった奴隷歌を地域に分けて編集した点に、黒人の言葉への深い関心と体系的な歌の保存を目指した編者の意図が表れている。

G.D. Pike, *The Jubilee Singers and Their Campaign for Twenty Thousand Dollars*, Boston: Lee and Shepard. New York: Lee, Shepard and Dillingham. 1873.

- ・テネシー州フィスク大学の黒人学生の合唱隊ジュビリー・シンガーズ (The Fisk Jubilee Singers) が結成された時代背景および成り立ちや学校の運営資金を得るために実行した講演の苦難と栄光を描く。著者は、解放奴隷の高等教育が可能で、それによって国に明るい未来が期待できる、というメッセージを掲げている。巻末に合唱団の黒人霊歌レパートリー 61 曲を楽譜とともに収録。同合唱団は欧州、日本にも巡演して好評を博している。

VOL.2:

Marshall W. Taylor, D.D, *A Collection of Revival Hymns and Plantation Melodies*, Cincinnati: Marshall W. Taylor and W.C. Echols, 1883.

- ・黒人起源の聖歌と白人の賛美歌とを区別なく掲載し、最初の奴隷解放から約 30 年たったアメリカ社会での、黒人文化の理解と受容の度合いを、浮き彫りにするアンソロジー。20 世紀に民俗音楽学者から批判をされた編集方針だが、黒人の地位向上を目指した著者の理想を体現しているといえる。

J. Frederick Work, *Folk Songs of the American Negro*, Number

One, Nashville: Work Bros. & Hart Co., 1907.

- ・書名に Folk Songs (民謡) とあるが、黒人霊歌の古典曲を定着させたフィスク大学のワーク兄弟が収集し、編曲を施した歌唱用の聖歌集。

VOL.3:

J.B.T. Marsh, *The Story of the Jubilee Singers, with supplement; Containing an Account of their Six Years' Tour around the world, and many of their New Songs*, by F.J. Loudin. 1881, Cleveland: The Cleveland Printing & Publishing Co., 1892.

- ・パイク版ジュビリー・シンガーズ伝 2 著を基にした増補改定版。新たに 78 曲を加え、索引も付記するなど歌集として使いやすくなっている。北米と英国、ドイツ訪問の部分が 1881 年にまず出版され、1882 年から 1888 年までの世界公演旅行を加えたものが 1892 年に刊行された。

VOL.4:

Henry Edward Krehbiel, *Afro-American Folksongs: A Study in Racial and National Music*, New York: G. Schirmer, 1914.

- ・19 世紀後半から 20 世紀初頭にかけてのアメリカを代表する音楽評論家書いた、アフロ・アメリカン民謡の全体を扱おうと試みた研究書。アフロ・アメリカンの民謡がアフリカの音楽でも白人からの借り物でもなく、アフリカの伝統をくんだアメリカ独自の音楽であり、黒人がアメリカ文化の生成に寄与しているとした。20 世紀初頭としては、黒人と白人とを同じ「国民」とみなした点で革新的、斬新であった。

John Wesley Work, *Folk Song of the American Negro*, Nashville: Press of Fisk University, 1915.

- ・音楽、文学、社会、民俗という複数の視点から総合的に黒人霊歌に分析を試みた最初の研究書。一章と二章でアフリカン・デアスポラとしての歌、三章から民謡として捉えた歌を論じる。

Gospel Pearls, *Edited and Compiled by Music Committee of the Sunday School Publishing Board*, Nashville: Sunday School Publishing Board National Baptist Convention, 1921.

- ・163 曲を楽譜とともに収録する初期のゴスペル歌集で、編集委員にワーク兄弟を含む。1900 年代、1910 年代に著作権がとられた歌も多く、新しい聖歌も続々と作られていたことがわかる。

万国風刺漫画大全

第3期：戦間期の世界

【復刻集成版】全3巻＋別冊

Caricatures and Cartoons: A History of the World 1921-1930

■編集・解説■ 橋本順光（大阪大学文学部）

[British Satirical Periodicals of the Nineteenth Century Series IV]

2018年11月刊行 B5判・1620ページ上製 本体セット価 ¥138,000-（＋税） ISBN 978-4-86166-196-9

- 世界各国で発行された雑誌、新聞の風刺画コレクションのシリーズ第3期は、第一次大戦終戦から10年間の戦間期を対象にし、世界35か国で刊行された約360紙誌から、*The Review of Reviews*『評論の評論』誌に転載された4700点以上の風刺漫画を集成。
- アイルランドやインドでの独立運動など、大英帝国の没落と米ソの台頭が顕著となるこの時代、欧米のメディアだけでなく、インドの *Hindi Punch*、中国の *North China Herald*、日本の『大阪パック』などアジアも含めた各国のプロパガンダとしての風刺漫画が増す一方、20年代前半の政治的な小康状態を反映し、解放された女性たちやそのファッションを揶揄する漫画や、チャップリンのような映画スター、アインシュタインのような科学者やスポーツ選手が風刺の対象として登場、漫画のスタイルも今日の表現方法に近づき大きく変化してゆく。
- 20年代後半になるとファシズムを生む要因の一つとなった移民問題を風刺する漫画なども増加し、ムッソリーニに続いてヒトラーが登場、短かった平和の時代の終焉と第2次大戦へ向かう世界が、この風刺漫画コレクションを通して視覚的にはっきりと読み取れる。



Judge
Tramp: "I'm darn glad that I haven't any home to go to!"



■好評既刊■ 第1期：世紀転換期の世界 全3巻＋別冊

Caricatures and Cartoons, 1890-1905: A History of the World

B5判・約1,200頁 本体セット価 ¥118,000-（＋税） ISBN: 978-4-86166-186-0

在庫僅少

第2期：戦争の世紀の幕開け 全4巻＋別冊

Caricatures and Cartoons: A History of the World 1906-1920

B5判・総1,970頁 本体セット価 ¥148,000-（＋税） ISBN: 978-4-86166-195-2

在庫僅少

ファシズムの時代を諷刺した世界各国の雑誌・新聞漫画約 3,200 点を収録

万国風刺漫画大全

第4期：第二次大戦へ向かう世界

【復刻集成版】全3巻＋別冊

Caricatures and Cartoons: A History of the World 1931-1940

■編集・解説■ 橋本順光（大阪大学文学部）

[British Satirical Periodicals of the Nineteenth Century Series V]

2020 年 10 月刊行 B5 判・総約 1,660 頁

本体セット価 ¥ 138,000- (+ 税) ISBN: 978-4-86166-197-6



- 19 世紀末から 1940 年までの世界の風刺画コレクションシリーズが完結。
- 第 4 期では、第二次世界大戦前の 10 年間を対象に、世界 38 か国で刊行された約 380 紙誌から、*The Review of Reviews* 『評論の評論』誌に転載された 3,200 点以上の風刺漫画を集成。
- 欧米の主要な全国紙だけでなく地方紙やその他諸国でも数多く諷刺されたヒトラー、ムソリーニ、日本の軍事主義、日中戦争、カンジーとインド独立運動などに関する世界各地の風刺漫画が満載。
- 政治問題に加えて、経済、貿易、教育や文化芸術、女性や人種問題など戦前期の国際社会のあらゆる側面を映し出した視覚資料集。
- シリーズ全 13 巻で 1890 年から半世紀の諷刺漫画 18,000 点以上を収録。



第4期収録漫画の主な風刺テーマ

- ・ナチスの台頭・ファシズム・共産主義
- ・大恐慌の拡大・死の商人・大英帝国の衰退
- ・アジアの諷刺漫画（中国のサバジュ・インドのシャンカー）
- ・日本の軍事主義化・日中戦争・カンジーとインド独立運動
- ・国際連盟・軍縮会議
- ・反ユダヤ主義・人種問題
- ・ベルリンオリンピック・スポーツ
- ・映画・性・検閲
- ・モダンな女性・社会風俗など

ニューオーリンズ万国博覧会（1884-1885）

全4巻

残部僅少

World's Fairs in the American South, Part 1: New Orleans 1884-1885

The World's Industrial and Cotton Centennial Exposition, New Orleans, LA., USA

2017年12月刊行 全4巻・約1400頁・白黒図版多数 本体セット価¥128,000-（+税） ISBN: 978-4-905211-10-5



●若きジャーナリスト、ラフカディオ・ハーンを日本へと誘った博覧会の資料集。
●会場で販売されたガイドブック、公式目録、新聞記者時代のハーンの寄稿も認められるクレオール文化やニューオーリンズの図説案内書に加え、実業家・科学者として著名な高峰譲吉（1854-1922）、農学者の玉利喜造（1856-1931）が著した日本の出品目録、教育コミッショナーとして正式招聘された服部一三（1851-1929）が寄稿した日本の教育事情の報告書なども含む。

推薦文

小泉 凡（島根県立大学短期大学部名誉教授・小泉八雲記念館館長）

ニューオーリンズ万博で、日本への開眼を果たしたラフカディオ・ハーン。当時、地元記者だったハーンは取材に奔走し、日本の工芸品にみられる上品で地味な色調、虫や蛙、爬虫類を含む動植物の優美なデザインを「自然の美しい理想化」と絶賛した。さらに日本では欧米言語から翻訳された科学的な学術書が豊富にあり、学校や大学がアメリカに劣らぬ水準にあることに驚嘆し敬意を抱いた。日本政府から派遣された服部一三との出会いは、来日後の英語教師への就任、松江への赴任にも大きな意味を持った。いま、松江とニューオーリンズが友好都市として交流しているが、これもふたりの出会いから導かれたご縁といえる。本書は、ハーンに関心をもつ方々にも、2018年に市制300年を迎えるニューオーリンズ市にとってもかけがえのない記念碑となるだろう。

◆収録内容◆

Vol. 1: *Visitors Guide to the World's Industrial and Cotton Centennial Exposition and New Orleans*
(Louisville: Courier-Journal Job Printing Co., 1884)

"The world's cotton centennial exposition: poem, written by Mary Ashley Townsend"
(New Orleans: L. Graham & son, 1885)

Official catalogue of the World's Industrial and Cotton Centennial ... World's Industrial and Cotton Centennial Exposition (New Orleans: J.S.Rivers, 1885)

Vol. 2: *The World's Industrial and Cotton Centennial Exposition, New Orleans, 1884- 1885.*
Primary Source Edition. By Herbaer S. Fairall (Iowa, Republican Publishers, 1885)

Vol. 3: *Catalogue of the Chinese collection of exhibits for the New Orleans Exposition 1884-5*
(Shanghai. Inspectorate General of Customs. Statistical Department, 1884)

Special Report by the Bureau of Education. Educational Exhibits and Conventions at the World's Industrial and Cotton Centennial Exposition, New Orleans, 1884- 1885. 'Japan' (Washington: Government Printing Office, 1886)

Official Catalogue of the Exhibits from Japan and descriptive notes on agriculture, Art and Industry of Japan
(New Orleans: E. A. Brandao, 1885)

Vol. 4: *Historical sketch book and guide to New Orleans and environs* (New York: Will H Coleman, 1885, pp.324)

別冊：解説（大井浩二著）＋ 米国ニウオーリヤンス万国工業博覧會 演説・高峰譲吉および論評（『工學會誌』1885年）

フィラデルフィア万国博覧会（1876年）

—公式資料と日本関連文献集成— 全5巻＋別冊解説

International Exhibition of 1876 in Philadelphia:
A Collection of Official Records and Miscellaneous Publications

【監修・解説】大井浩二（関西学院大学名誉教授）

残部僅少

2014年4月刊行 A4判・総約2,650頁 本体セット価¥138,000（＋税） ISBN: 978-4-902454-85-7

- 1876年5月10日から11月10まで、アメリカ独立100年を記念して開催されたフィラデルフィア万博は、アメリカの成長と進歩の宣伝を目的としたアメリカの工業製品などの展示とともに、海外からも30か国以上が参加、7つの主要会場を含む広大な敷地には約250のパヴィリオンが作られ、978万人を超える入場者があった。
- 日本はウィーン万博に続き2度目の公式参加を果たし、会場内に日本家屋を建て、陶磁器を中心とした工芸品をジャポニスムブーム最中の欧米に紹介した。また本万博は、翌年から日本で開催が始まった「内国勸業博覧会」のモデルとなったことも指摘されている。
- 今回まとめられる本万博の初の資料集には、会場で販売されたガイドおよび出品品の公式目録と図入り万博史、そして日本政府の出品目録に『日本史略』と題された同万博用の英文日本紹介冊子を加え、全6点の資料を5巻に収録する。
- 西洋近代史研究やアメリカ史、アメリカ文化研究だけでなく、国際文化接触、多文化研究、メディア研究など、多様な視点から研究の進む初期万博研究の基礎資料として必要不可欠な文献集。

■収録文献■

Volume 1: [ガイドブックおよび日本関連資料] 総約435頁

Visitors' Guide to the Centennial Exhibition and Philadelphia

Authorized by the Centennial Board of Finance, and Approved by the Director-General. The Only Guide-book Sold on the Exhibition Grounds, J. B. Lippincott & Co, Philadelphia, 1876, c. 52 pp. + 2 fold-outs

Magee's Illustrated Guide of Philadelphia and the Centennial Exhibition: A Guide and Description to All Places of Interest in or about Philadelphia, to the Centennial Grounds and Buildings, and Fairmount Park

R. Magee & Son, Philadelphia, 1876, c. 193 pp. + 3 fold-outs + 1 color plate

『費府博覧会日本出品目録』

International Exhibition, 1876, Official Catalogue of the Japanese Section and Descriptive Notes on the Industry and Agriculture of Japan

The Japanese Commission, Philadelphia, 1876, c. 138 pp. + 4 fold-outs + 2 color plates

『日本史略』

The Empire of Japan, Brief Sketch of the Geography, History and Constitution

Imperial Commission for the Philadelphia International Exhibition, Philadelphia, 1876, c. 45 pp.

Volume 2-3: [公式出品目録] 総約1,210頁

United States Centennial Commission

International Exhibition 1876, Official Catalogue, 1876

2nd revised edition, John R. Nagle & Co., Philadelphia, 1876

Vol. 1: Part 1: Main Building and Annexes & Part 2: Art Gallery, Annexes, & Out-door Works of Art, c. 644 pp.

Vol. 2: Part 3: Machinery Hall, Annexes, & Special Buildings, c. 565 pp.

Volume 4-5: [図説万博史]

James D. McCabe

The Illustrated History of the Centennial Exhibition Held in Commemoration of the One Hundredth Anniversary of American Independence

National Publishing Co., Philadelphia, 1876

Vol. 4: Chapter 1-13, c. 505 pp. + 13 fold-outs

Vol. 5: Chapter 14-31, c. 463 pp.



フェノロサ手稿 「日本絵画蒐集作品解説付総目録」

復刻・翻刻・邦訳集成 全1巻

Complete Catalogue of Collection of Specimens of Japanese Art including
Notes and Commentaries and Reference to the Other Note Books belonging to
the Collector, by Ernest Francisco Fenollosa

山口静一（埼玉大学名誉教授）編・著

2020年7月刊行 B5判・約370頁（カラー図版8頁）

本体価¥38,000（＋税） ISBN: 978-4-86166-212-6

ボストン留学中の故秋山光夫氏（当時東京博物館鑑査官）が1930年に現地の古書店で発見、購入した、アーネスト・フェノロサの自筆ノート（現在早稲田大学津八一記念博物館所蔵）の初の公刊です。

お雇い外国人教師として来日後日本美術蒐集を開始したフェノロサが、入手した日本絵画の作品名、作者や流派などの基本情報を記し目録化した自筆ノートで、作品の図様や特色についての自らの解説や、助言を得た日本人美術専門家（鑑識家や画家）の意見が加えられています。ノート末にはフェノロサ自身が作成した索引も付されています。記載されている日本絵画は、米国帰国後、初代日本部部长となるボストン美術館に寄託され、現在同館の日本絵画コレクションの核の一つとなっています。フェノロサの日本での美術品蒐集の履歴や日本美術への理解を研究する資料としてだけでなく、明治期の専門家による日本美術の評価、そして日本美術の海外への流出史などを研究する上で極めて貴重ですが、現在まで公刊されることはなく、その内容は一部が紹介されるのみにとどまっていた。

本出版では、手稿ノート全ページの影印復刻に英文全文を翻刻、さらに編者による邦訳、解説および註解を加えます。また、目録中の各作品とボストン美術館の収蔵番号との対照表を作成し、現在同美術館のウェブサイトで公開されている美術品へのアクセスの利便性を図ります。



【収録内容】

- ① カラー図版（ボストン美術館 フェノロサ・ウェルド・コレクションより） / Plates of Selected Paintings from The Fenollosa-Weld Collection, Museum of Fine Arts, Boston, c. 8 pp.
- ② 英文解説 / Introduction by Seiichi Yamaguchi, c. 8 pp.
- ③ フェノロサ手稿目録影印復刻（含む索引） / Facsimile Reprint of Complete Catalogue of Collection of Specimens of Japanese Art including Notes and Commentaries and Reference to the Other Note Books belonging to the Collector Ernest Francisco Fenollosa, c. 200 pp.
- ④ 英文翻刻（含む索引） / Transcription of the 'Catalogue' including Index by Ernest Francisco Fenollosa c. 60 pp.
- ⑤ 編者英文註 / Editor's Notes & Glossary, c. 8 pp.
- ⑥ 日本語解説 / Introduction in Japanese c. 5 pp.
- ⑦ 邦訳「日本語絵画蒐集作品解説付総目録」 / Translation of the 'Complete Catalogue' in Japanese c. 60 pp.
- ⑧ 作者および引用人物等日本語註解 / Editor's Notes in Japanese, c. 10 pp.
- ⑨ ボストン美術館所蔵品アクセス対照表 / List of Access Numbers of Museum of Fine Arts, Boston, c. 5pp.

「本書はその（日本古美術保護活動の）最初期の現場でのいわばフェノロサの肉声、彼が何を考えていたのかをリアルに伝えている。ここから読み取れる情報は甚だ多く、作品情報から鑑定方法、アドバイザー、当時の日本・中国美術の知識など、140年前からの同時中継を聞いているようでワクワクさせられる。様々な新知見が切り出されることを期待したい。」

佐藤道信（東京芸術大学教授）

フェノロサ英文著作集

【復刻集成】 全3巻＋別冊日本語解説

Ernest Francisco Fenollosa: Published Writings in English

【編集・解説】 山口静一（埼玉大学名誉教授）

(Series: *Collected Works of Japanologists*)

2009年3月刊行 判型：B5判・約1,270頁 本体セット価¥78,000-（＋税） ISBN: 978-4-86166-112-9

■フェノロサ没後 100 周年記念出版■

「日本美術の恩人」と称されるフェノロサの英文著作の初の集成です。

明治11年に米国より来日し、前年開校した東京大学の政治学、理財学、哲学教授に着任したお雇い外国人フェノロサは、教育者として、後の日本教育界をリードすることになる多くの人材（井上哲次郎、岡倉天心、嘉納治五郎、高田早苗など）を育てますが、同時に、西洋崇拜の明治にあって見捨てられていた日本の伝統美術を高く評価し、美術品収集、研究を進め、岡倉天心とともに東京美術学校の創立に尽力します。米国帰国後もボストン美術館日本美術部キュレーターを務め、米国での日本美術の紹介や、ボストンだけでなくフリーア美術館など米国での代表的日本美術コレクションの礎をつくったことでも知られています。

しかし、その業績や人物に対する評価に比べると、詩集 *East and West* のほかには大きな単行本著作を残さず急逝したフェノロサの執筆活動や著作に対する研究は、未だ限定的にしかなされていないといえます。前述の詩集や、死後未亡人メアリー・フェノロサが遺稿をまとめた *Epochs of Chinese and Japanese Art*、そしてエズラ・パウンドがフェノロサ訳として編んだ謡曲集、そして日本での講演の日本語による記録などが現在でもフェノロサの著書として一般に言及されていますが、フェノロサ自身が日本語をほとんど解さなかったことなどを考慮すると、これらの出版物のどこまでを本来の彼の著作とするのかは、議論が分かれるところでしょう。

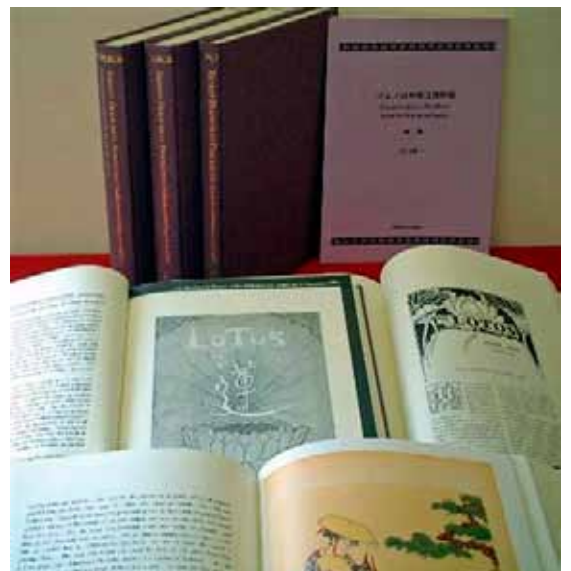
没後100年を期に編集される今回の著作集は、フェノロサが自らの名前で活字化していたほぼすべて（ペーパーバック等で刊行されている詩集 *East and West* および遺著 *Epochs of Chinese and Japanese Art* を除く）の文献を復刻にて収録します。ハーバード大学卒業文集に発表した長詩や、東京大学で出題した試験問題から、日本の英字新聞や雑誌に投稿されたゴンズやアンダーソンの日本美術書への書評や日本文化論、美術展カタログへの解説、シカゴ万国博覧会の教育会議での発表、帰国後アメリカの雑誌に発表された美術論や美術教育論など計51点の文献を全3巻に収録します。そのほとんどが初出後初めて再刊されるものです。編者による別冊解説、そして巻末には編者がフェノロサの業績と参考事項を詳説する年表と、夫人メアリーの浮世絵に関する論文2点を付録しています。

今後のフェノロサ研究、近代日本美術史、米国・西洋での日本美術の受容の研究には必携の文献です。

※収録文献の詳細は

<http://www.aplink.co.jp/synapse/4-86166-112-9.html>

でご覧いただけます。



ラティーノ / ナ 文学・文化

—英語論文集成— 全4巻

U.S. Latino/a Writing

【編集・解説】 A・ロバート・リー（元日本大学文理学部教授）

2013年11月刊行 総約1,600頁 本体セット価¥128,000-（+税） ISBN: 978-4-86166-156-3

- 多民族アメリカ文学・文化研究の成果を分野別にコレクションする英語論文集成の第5弾。
- メキシコを中心としたヒスパニック系やラテンアメリカ諸国出身のアメリカ人を総称する、ラティーノ / ナによる文学・文化に関する過去約30年の研究論文、評論コレクション。
- 民族及び小説、詩、劇など文学カテゴリー別に11の項目に分類し、学術誌、論文集などから精選した研究文献、計77点をすべて版を組み直し収録。
- アメリカ最大のエスニック・マイノリティーであるヒスパニック、ラテン系アメリカ文化は、今日のアメリカ研究に不可避なテーマで、そのテーマの最大級の論文集成。
- *Multicultural American Literature: Comparative Black, Native, Latino/a, and Asian American Fictions* (邦訳『多文化アメリカ文学—黒人・先住・ラティーノ / ナ・アジア系アメリカのフィクションを比較する』(原公章、野呂有子訳、富山房刊) 他、多数のアメリカ多民族文学研究書で知られる編者の詳細な解説、年表、書誌と索引入り。

■ CONTENTS ■

Acknowledgements
Selective Historical Chronology
Bibliography of Latino/a Writing
Introduction
Part 1: US Latino/a Literary Overviews
Part 2: Chicano/a Literary Statements, Overviews, Oral Tradition, Theory
Part 3: Chicano/a Fiction
Part 4: Chicano/a Poetry
Part 5: Chicano Drama
Part 6: Chicano/a Autobiographical Studies
Part 7: Puerto Rican/Puerto Riqueño/a Overviews
Part 8: Puerto Rican/Riqueño Literature
Part 9: Cuban American Literature
Part 10: Dominican American Literature
Part 11: North American Latino/a Writings

※収録文献の詳細は

<http://www.aplink.co.jp/synapse/4-86166-156-3.html>
でご覧いただけます。

アジア系アメリカ人女性のフェミニズム

—英文研究論文集成— 全4巻

Asian American Feminisms

【編集・解説】 Leslie Bow, Professor, University of Wisconsin

2012年9月刊行 c.1,600pp. 本体セット価：¥95,000-（+税） ISBN 978-4-86166-133-4

公民権運動や、様々な領域で女性の権利を求める運動が高まった20世紀のアメリカでは人種やジェンダーに関する研究が飛躍的に拡大します。そのなかでアジア系アメリカ人女性に関する先鋭的な研究も数多く発表され始め、今日では、ほとんどの北米の主要大学が、アジア系アメリカ人と女性研究のコースを有するようになっています。しかしながら、いくつかのアジア系アメリカ人を広く扱った出版シリーズなどはあるものの、このテーマを深くかつ包括的に網羅した基本文献集は未だ出版されていません。

Betrayal and Other Acts of Subversion: Feminism, Sexual Politics, Asian American Women's Literature (Princeton 2001) や 'Partly Colored': Asian Americans and Racial Anomaly in the Segregated South (forthcoming, New York University Press 2010) などの著作で知られ、このテーマの第一人者である Leslie Bow の編集による本論文は、アジア系アメリカ人女性研究を4つの項目に分類、1970年代から今日にいたる主要な先行論文70点は弱を収録、編者の解説が書き下ろされます。アジア系アメリカ人文化の研究と教育を始め、人種、ジェンダー研究やより広く現代アメリカ研究の必携文献集としてお奨めいたします。

※収録文献の詳細は、<http://www.aplink.co.jp/synapse/4-86166-133-4.html> でご覧いただけます。

アジア系アメリカ文学：英文研究論文集成 全4巻

Asian American Literature

【編集・解説】 David Leiwei Li, Professor of English, University of Oregon, USA

2012年5月刊行 総約1,600頁 本体セット価¥95,000-（＋税） ISBN: 978-4-86166-129-7

※プリント・オンディマンド版

- 1970年代から今日に至るまで、アジア系アメリカ文学の研究、教育に必読の先行論文80点弱を集成。
- アジア系アメリカ文学研究の系譜を、初期のものから最新の潮流までをカバーし、アメリカだけでなく、世界各地で英文で発表された雑誌、評論集等々から論文を幅広く選択、各論文の対象としているテーマ別（アジア系アメリカ文学史、批評と理論／散文（小説およびノンフィクション）作品／韻文（詩）作品／ドラマ・舞台芸術）に4巻に収録。
- 編者による詳細な解説と索引付き。

アフリカ系アメリカ文学：英語論文集成 全5巻

African American Writing

【編集・解説】 A. Robert Lee（元日本大学文理学部教授）

2012年12月刊行 総約2,000頁 本体セット価 ¥128,000-（＋税） ISBN: 978-4-86166-157-0

アフリカ系アメリカ文学に関する研究論文、批評80点強の文献を集める本集成は、いままでの主要作家の選集や特定テーマの学生向けリーダーやハンドブックとは異なり、アフリカ系アメリカ人の歴史・文化研究へも目配りしながら今後のアフリカ系アメリカ文学研究の指針となる先行論文や批評を包括的に集め、テーマ別に編集しています。口承文学や最初期の奴隷たちの自伝的記述、W・E・B・デュボイス、フレデリック・ダグラスといった指導者の言論、文学・芸術・音楽・ダンスなどアフリカ系アメリカ文化が一気に開花した1920年代のハーレム・ルネサンス、そしてジェームズ・ポールドウィン、アリス・ウォーカー、トニ・モリソンを始め戦後から今日にいたる作家の小説、詩、戯曲等々、あらゆる時代とテーマに関する論述を網羅しています。マイノリティー文学研究の第一人者である編者による浩瀚な解説が書き下ろされ、詳細な書誌、年表などの付加資料とともに収載されます。アフリカ系アメリカ文学研究は元より、今後のアメリカ文学・文化の統括的研究・教育に不可欠な文献集です。

万国宗教会議 第1回 1893年大会講演集 全2巻＋別冊解説

The World's Congress of Religions:

The addresses and papers delivered before the Parliament,
and the Abstract of the Congresses, held in Chicago, August 1893 to October 1893,
under the Auspices of The World's Columbian Exposition

編集 ■ J. W. Hanson

解説 ■ 足羽與志子（一橋大学）

2005年12月刊行 約1,200頁（図版約150点）

本体セット価 ¥47,500-（＋税） ISBN 978-4-901481-98-4

底本：The Official Publishers of the World's Columbian Exposition Catalogue, 1893



19世紀末のアメリカに全世界の宗教家が初めて集った記念すべき大会の全記録

スピリチュアリズムと近代社会

～英米スピリチュアリスト文献集成 全4巻

Spiritualism and Anglo-American Society, 1840-1930

Edited and introduced by Patricia Pulham, Univ. of Portsmouth, Christine Ferguson, Univ. of Glasgow,
Rosario Arias, Univ. of Málaga, Spain & Tatiana Kontou, Univ. of Sussex

2014年1月刊行 約1,600pp. 本体セット価：¥98,000-（＋税） ISBN: 978-4-86166-177-8

近代科学や進化論の普及する19世紀英国から米国へと広がったスピリチュアリズムに関する同時代の文献集です。

魂の不死を信じそれを証明しようとするこの主義・思潮は、宗教家、思想家だけでなく作家、文学者から精神医学者、心理学者など科学者をも巻き込んでゆき、20世紀にいたるまで英米の社会の様々な側面に影響を与え、これまでも関連資料集はいくつか編集されています。それら資料集の大部分が「スピリチュアリズムに関する」資料集であるのに対し、今回のコレクションは19世紀～20世紀初頭のスピリチュアリズムの実践家やその信奉者の著述を中心に選択され、より直接的なヴィクトリア朝スピリチュアリズムへのアプローチを可能にするものです。70点近い資料を「人間（人種と優生学）」、「文学」、「科学・技術」という3つの分野に大別し3巻に収録、さらにこの時代の反スピリチュアリストによる文献を1巻にまとめ加えます。各巻に編者の解説が書き下ろされ、最終巻末には索引を備えています。

【収録内容】

VOLUME 1: SPIRITUALISM: HEALTH, RACE, AND HUMAN VARIATION

Edited by Christine Ferguson

VOLUME 2: SPIRITUALISM IN LITERATURE

Edited by Patricia Pulham

Part 1: Spiritualism in Poetry

Part 2: Spiritualism in the Novel

Part 3: Communing Spirits

Part 4: Seances and Clairvoyance

Part 5: Spirit Writings

Part 6: Hauntings

VOLUME 3: SPIRITUALISM, SCIENCE AND TECHNOLOGY

Edited by Rosario Arias

Part 1: Spiritualism and Science before Psychic Research

Part 2: Spiritualism, Science and Psychic Research

Part 3: Spiritualism, Science and Technology

VOLUME 4: ANTI-SPIRITUALISM

Edited by Tatiana Kontou



※収録文献の詳細は

<http://www.aplink.co.jp/synapse/4-86166-177-8.html> で

ご覧いただけます。

ボーイスカウトとガールスカウト運動の誕生

第2回：米国の初期文献・資料集成 全4巻＋別冊

Boy Scouts and Girl Guides in the USA – A Collection of Early Sources

(The Foundation of the Boy & Girl Scout Movements and Girl Scouts, Series 2)

【編集・解説】藤本茂生（帝塚山大学教授）

2015年4月刊行 A5判・約1,800頁 本体セット価：¥98,000-（＋税） ISBN: 978-4-902454-77-2

- 20世紀初頭の英国で始まり、米国や日本を含む世界へと国境を越えて広がったボーイスカウト、ガールスカウト運動の成立と初期の活動史を、同時代文献でまとめるシリーズの第2回完結編。
- 英国編に続く第2回配本では米国での資料7点を収録し、英米編合計全8巻に英米でのスカウト運動の起源と初期の活動に関する同時代の主要史資料を網羅。イラスト、写真等も含め原著を忠実に復刻。編者の詳細な解説を別冊に加える。
- 第2回米国編には、米国で最初に使われたボーイスカウトとガールスカウトの「ハンドブック」とスカウト連盟関係者自身が著した草創期の歴史書に加え、スカウトを含む青少年や女子社会事業全体に関する同時代の文献を収録し、より客観的な視点からも初期の活動を概観しその評価を可能にする。
- 英米児童文化・教育史の資料としてだけでなく、国境を越えたグローバルな観点から、20世紀初頭の子どもと革新主義・帝国主義の関係、少年向けと少女向けの資料の対比からのジェンダー史研究、児童教育と環境保護との関係等々、今日の多様な研究テーマのための一次文献として活用可能。

【収録文献】

Vol. 1: c. 360 pp.

Seton, Ernest Thompson

Boy Scouts of America: Official Handbook

New York: Boy Scouts of America, 1910, c. 192pp.

How Girls Can Help Their Country (Handbook for Girl Scouts)

New York: Girl Scouts of United States of America, 1917, c. 154pp.

Vol. 2: c. 580 pp.

Murray, William D

The History of the Boy Scouts of America

New York: Boy Scouts of America, 1937, c. 574pp.

Vol. 3: c. 310 pp

Forbush, William Byron

The Boy Problem: A Study in Social Pedagogy

Boston: Pilgrim Press, 1902, c. 207pp. [4th edition] (1st edition in 1901)

McCormick, William, 1866-1923

The Boy and his Clubs, ... with a Foreword by Thomas Chew

New York & Chicago: Fleming H. Revell Co., 1912, 96 p.

Vol. 4: c. 500 pp.

Wright, Katharine O.

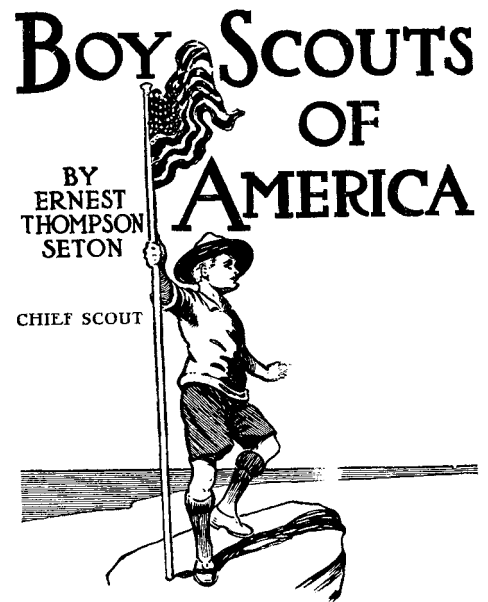
Twenty-Five Years of Girl Scouting, 1912-1937

New York: Girl Scouts of United States of America, 1937, c. 107pp.

Ferris, Helen Josephine

Girl's Clubs, Their Organization and Management: A Manual for Workers

New York: E.P. Dutton, 1918, c. 383pp.



●好評既刊●

ボーイスカウトと
ガールスカウト運動の誕生
第1回

英国の初期文献・資料集成
全4巻＋別冊

Boy Scouts and Girl Guides in the UK
– A Collection of Early Sources

(The Foundation of the Boy & Girl Scout
Movements and Girl Scouts, Series 1)

編集・解説：藤本茂生（帝塚山大学教授）

2012年6月刊行 A5判・約1,550頁

本体セット価¥78,000-（＋税）

ISBN: 978-4-902454-76-5

アメリカ近代広告の成立

【復刻版】 全 6 巻

Library of Advertising

Compiled and edited by Axel Petrus Johnson, Advertising Manager, The Chicago Record-Herald

2009 年 6 月刊行 本体セット価 ¥118,000- (+税) ISBN: 978-4-86166-122-8

全 2,139 頁 (図版カラー 2 点 + 白黒多数) ■底本 1913 年刊第 2 版 (Chicago: Chicago University of Commerce)

残部僅少

アメリカの広告業は 19 世紀前半より新聞広告を中心に始まり、1840 年代には初めての広告代理店がフィラデルフィアで開業、1860 年初頭に既に 20 以上の代理店がニューヨークだけでも存在したと言われています。19 世紀後半には、ハーパーズ、ヴァニティー・フェア、レイディーズ・ホーム・ジャーナルなどの雑誌が次々と創刊され、全米市場に流通するこれらの媒体を得た広告業も飛躍的にも発展します。一方、大衆・消費文化の隆盛とともに、デパートなど小売業者も広告を重視し、シアーズ社や米国近代広告の父と称されるワナメイカー社主ジョン・ワナメイカーなどが、新聞の全面広告やダイレクト・メールを積極的に利用し、事業を拡大します。

20 世紀になると 1906 年にニューヨークで第 1 回広告展が開催され、広告の時代 “The Age of Advertising” が幕を開けます。この頃になると、広告を科学的に分析する運動も始まり、1908 年には今日も読まれる Truman A. DeWeese 著 *The Principles of Practical Publicity* が発刊、1917 年には The American Association of Advertising Agencies が結成されます。

このように広告の近代理論が盛んに論じられ始めた 1910 年初頭に編集されたのが、今回復刻の *Library of Advertising* です。広告活動の拡充を図る実業者や、これから広告業を目指す学生を主たる読者として企画された本書は、前述 Truman A. DeWeese をはじめ 60 名以上の専門家がそれぞれの項目を執筆、広告の基本的理論から新聞、雑誌などの媒体の特徴、市場、商品毎の手法、メール・オーダー、トレード・マーク、ショウ・ウィンドウのディスプレイ、映画などの利用、米国在住の外国人への広告、日本やアジア諸国への広告等々、理論から実践まであらゆる側面が全 6 巻に扱われています。執筆者の大半は、広告代理店、新聞・出版社の広告営業、デパート、小売業、製造業などの広告担当者で、広告図案や写真などの図版も大量に用い、この時代の広告を極めて具体的に論じています。

広告・メディア史、商業史、経営史の研究だけでなく、アメリカ大衆、消費文化史の資料としても利用価値の高い文献です。

CONTENTS

Volume 1: [340pp.]

Fundamental Principles / Advertising Mediums

Introduction, by A. P. Johnson,

Volume 2: [405pp.]

Methods of Appeal / Outdoor, Street Car and Miscellaneous Advertising / Medium and Publications (continued) / Type

Volume 3: [361pp.]

Department Store and Retail Advertising

Volume 4: [293pp.]

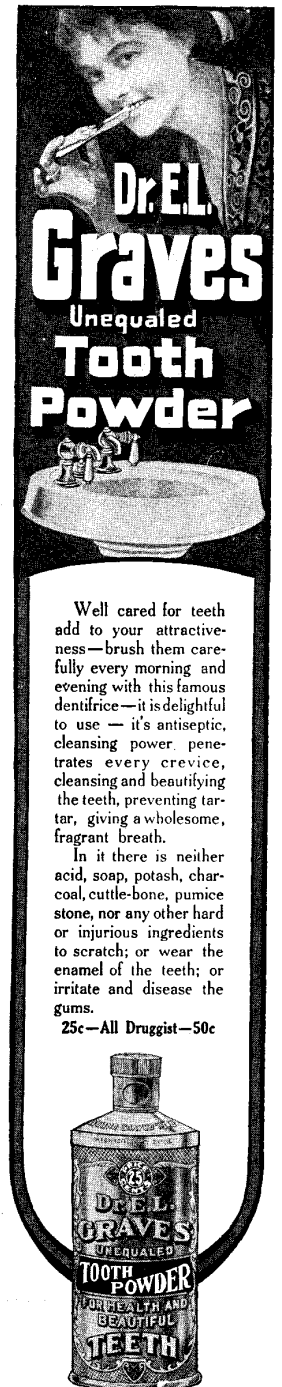
Show Window Display and Specialty Advertising

Volume 5: [384pp.]

Advertising Different Lines of Business

Volume 6: [332pp.]

Selling Advertising and Advertised Goods / Selling and Advertising American Goods in Foreign Countries



Well cared for teeth add to your attractiveness—brush them carefully every morning and evening with this famous dentifrice—it is delightful to use—it's antiseptic, cleansing power penetrates every crevice, cleansing and beautifying the teeth, preventing tartar, giving a wholesome, fragrant breath.

In it there is neither acid, soap, potash, charcoal, cuttle-bone, pumice stone, nor any other hard or injurious ingredients to scratch; or wear the enamel of the teeth; or irritate and disease the gums.

25c—All Druggist—50c

シリーズ

欧米ジャーナリストの記した近代日本・中国・東アジア

Western Journalists on Japan, China and Greater East Asia

編集・解説：Peter O'Connor（ピーター・オコーノ 武蔵野大学教授）

第2回配本

女性ジャーナリストの記した戦前・戦中期の 日本・中国・東アジア 11文献 合本10巻

Western Journalists on Japan, China and Greater East Asia,

Series 2: Pioneering Women Journalists, 1919-1949

【編集・解説】Peter O'Connor（武蔵野大学教授） 【序文】土屋礼子（早稲田大学教授）

2014年5月刊行 約4,150頁 本体セット価¥198,000-（+税） ISBN: 978-4-86166-172-3

戦前・戦中期に活躍した西洋人ジャーナリストによる日本・アジア関連著述を復刻集成するシリーズの第2回配本は、20世紀前半に東アジアからの報道の場で活躍した、英米女性ジャーナリストたちの著作を集めます。19世紀後半、社会的に自立し、活動の場を世界に求めた欧米の「新しい」女性たちは、当初、教師、宣教師や看護婦などの職につきアジアやアフリカの植民地を目指しますが、20世紀に入ると国際報道に職を得て、ジャーナリストとして世界各地で活躍する女性たちが現れます。彼女たちの内には新聞・雑誌社の記者として中国や日本に派遣され、様々な記事を送ると同時に、その経験や見聞を執筆、単行本として出版した者もいました。

本コレクションではそのような女性ジャーナリスト11名による著書15点を復刻集成します。戦前、戦中期に東アジアの最前線に身を投じた彼女たちは、当時の政治情勢だけでなく、社会の内面へもより強い関心を持ち、幅広い問題に関する著述を残しており、そのなかには、*Gentlemen of Japan: A Study in Rapist Diplomacy* のような戦中の日本に関する書籍や、Ellen Thorbecke による香港や上海の報道写真集のように、入手の困難な中国の英文出版社の刊行物なども含まれます。



●収録内容●

Vol. 1: General Introduction: Peter O'Connor / Preface: Reiko Tsuchiya

La Motte, Ellen, *Peking Dust*, New York: Century, 1919, c. 250 pp.

La Motte, Ellen, *The Ethics of Opium*, New York: Century, 1924, c. 205 pp.

Vol. 2: Harrison, Marguerite, *Red Bear or Yellow Dragon?*, New York: George H. Doran Company, 1924, c. 300 pp.

Vol. 3: Munday, Madeleine C., *Far East*, London: S. Paul, 1935, c. 290 pp.

Munday, Madeleine C., *Rice Bowl Broken*, London: Hutchinson, 1947, c. 145 pp.

Vol. 4: Booker, Edna Lee [Edna Lee Potter], *News is My Job: A Correspondent in War-Torn China*, New York: Macmillan, 1941, c. 400 pp.

Vol. 5: Oakes, Vanya (1943) *White Man's Folly*, Boston: Houghton Mifflin, pp.415

Vol. 6: Sues, Ilona Ralf (1944) *Shark's Fins and Millet*, New York: Garden City Publishing, pp.331

Vol. 7: Haven, Violet Sweet, *Gentlemen of Japan: A Study in Rapist Diplomacy*. With a Foreword by James R. Young, Chicago, New York: Ziff-Davis, 1944, c. 350 pp.

Vol. 8: Hahn (Hahn Boxer), Emily, *Hong Kong Holiday*, New York, Doubleday & Company, 1946, c.315pp.

Thorbecke, Ellen, *Hong Kong*, photographed and depicted by Ellen Thorbecke with sketches by Schiff, Shanghai: North China Daily News & Herald Ltd., c. 1938, c. 70 pp.

Vol. 9: Thorbecke, Ellen, *Shanghai*, photographed and depicted by Ellen Thorbecke with sketches by Schiff, Shanghai: North China Daily News & Herald Ltd., c. 1937, c. 88 pp.

Argall, Phyllis, *Prisoner in Japan*, London: Geoffrey Bles, 1945, c. 256 pp.

Vol. 10: Strong, Anna Louise, *China Fights for Freedom*, London L. Drummond, 1939, c. 240 pp.

Strong, Anna Louise, *The Chinese Conquer China*, New York: Doubleday, 1949, c. 282 pp.

アメリカ女性作家の描いた日本

第1回：メアリー・フェノロサ&フランセス・リトル作品集 6タイトル・合本3巻

Japan in American Fiction, Series 3: Works by Female Authors

Part 1: Mary Fenollosa & Frances Little

【監修・解説】羽田美也子（日本大学）

A5判・約1,450頁（白黒・カラー図版多数） 本体セット価¥78,000-（+税） ISBN 978-4-86166-131-0

本書の特色

- 19世紀末から20世紀初頭のアメリカにて流行した、ジャポニズム小説を復刻にて集成するシリーズ続刊。
- 特に人気の高かった女性作家3人（メアリー・フェノロサ、フランセス・リトル、オノト・ワタンナ）を取り上げ、彼女たちの日本・日本人を題材とした小説作品を2回配本にて復刻出版。
- 盛んになっているオリエンタリズム、エスニック文学研究用文献であると同時に、アメリカの大衆小説や女性文学、家庭小説の系譜のなかでのジャポニズム小説の新たな位置づけを探るための資料としても貴重。
- すべて初版本を図版、カラー口絵も含め収録し、挿絵とジャポニズムの関係の研究資料としても利用可能。
- 監修者『ジャポニズム小説の世界—アメリカ編』彩流社（第26回ジャポニズム学会賞受賞）著者による、英文解説入り。

◆収録内容◆

第1巻

Introduction by Miyako HADA

Fenollosa, Mary (McCall, Sidney)

The Breath of the Gods

Boston: Little, Brown and Co., 1905, c.440 pp. (Colour Plate 1)

Fenollosa, Mary

Blossoms from a Japanese Garden, A Book of Child-Verses

New York: Frederick A. Stokes, 1913, c.70 pp., (Colour Plates 20)

第2巻

Little, Frances

Little Sister Snow

New York: The Century Co., 1909, c.150 pp. (Colour Plates 12)

Little, Frances

The Lady and Sada San

New York: The Century Co., 1912, c.230 pp. (Colour Plate 1)

第3巻

Little, Frances

The House of The Misty Star, A Romance of Youth and Hope and Love in Old Japan

New York: The Century Co., 1915, c.275 pp. (Plates b/w 8)

Little, Frances

Jack and I in Lotus Land

New York: Harper & Bro., 1922, c.265 pp. (Plate b/w 1)

メアリー・フェノロサ

(Mary Fenollosa, 1865-1954)

ボストン美術館にてアーネスト・フェノロサの助手となり、後に結婚。夫とともに来日し、ラフカディオ・ハーンと親交。その影響もあってか、小説の執筆を始める。今回収録の2作品の他、*Japan in American Fiction* 第2期に収録した小説 *The Dragon Painter* や浮世絵論を雑誌で発表した。

フランセス・リトル

(本名 Frances Caldwell Macaulay, 1863-1941)

1901年に来日し、その後4年間広島女学校（現広島女学院）附属幼稚園にて幼児教育に携わる。その日本での体験をもとに執筆した小説 *The Lady of the Decoration* (*Japan in American Fiction* 第2期に収録) が、全米でベスト・セラーとなり、その成功を受け今回収録するジャポニズム小説を書き続ける。また故郷ケンタッキーで日本についての講演活動を行う。



アメリカ女性作家の描いた日本

第2回：オノト・ワタンナ作品集 8タイトル・合本4巻

Japan in American Fiction, Series 4: Works by Female Authors

Part 2: Onoto Watanna 【監修・解説】羽田美也子（日本大学）

A5判・約2,000頁（白黒・カラー図版多数） 本体セット価¥98,000-（＋税） ISBN 978-4-86166-132-7

19世紀末から20世紀初頭のアメリカにて流行したジャポニズム小説を、貴重なカラーの挿絵含め当時の版の復刻で再現するシリーズ最終配本は、当時の米国で最も人気の高かった女性小説家オノト・ワタンナの作品7点をまとめました。

1875年に英国系の父と中国系の母の間にカナダ・モントリオールで生まれたワタンナ（本名 Winnifred Eaton Babcock Reeve）は、若くして作家の才能をあらわし、18歳の頃より地元の新聞、雑誌などで短編小説を発表します。当初は Winnie Eaton などのペンネームを用いていましたが、日本趣味の小説を書き始めるにしたがい、オノト・ワタンナという日本風の名前を使い始め、1901年に発表した長編小説 *A Japanese Nightingale* (*Japan in American Fiction* 第1期に収録) が大成功、この小説は、ヨーロッパ4ヶ国語にも翻訳出版され、演劇版もブロードウェイはじめ英国、フランスでも上演、ワタンナは一躍人気作家となります。ペンネームだけでなく、着物風の装いで自ら著書の口絵に登場し、その東洋風の風貌を利用し日系人作家であるように振る舞った彼女の作品には、美しい日本的な装丁と挿絵がほどこされていました。『蝶々夫人』やオペレッタ『ゲイシャ』が舞台でも人気を博していた世紀転換期アメリカ大衆社会や、文学における日本観とその変遷を研究する資料としても、今日注目が集まっています。また、この時代の西洋社会に登場した「新しい女」や、女性の社会進出の一方で流行したこれら「日本人」女性を扱った小説群の、文学・社会史における位置づけ、あるいは日系女性作家に扮したワタンナの異人種装の問題など、多様な文化研究のテーマを提供してくれます。

今回のコレクションでは、ワタンナの最初の単行本 *Miss Nume of Japan* から、最後のジャポニスム作品 *The Honorable Miss Moonlight* まで、8作を収録しています。シリーズ第1回にて復刻しました2作品を加え、代表作がすべて網羅されます。監修者による、英文解説が序文として書き下ろされます。

◆収録タイトル◆

Volume 1: c. 500pp.

Introduction by Miyako HADA

Mrs. Nume of Japan: a Japanese-American Romance

Chicago & New York: Rand, McNally, 1899, c.242pp. (plates in color 2, b/w 8)

The Heart of Hyacinth

New York: Harper & Bro., 1903, c.258pp. (plates in color 5)

Volume 2: c.641pp.

The Wooing of Wisteria

New York: Harper & Bro., 1902, c.395pp. (plates in color 2)

The Love of Azalea

New York: Dodd, Mead and Co., 1904, c.246pp. (plates in color 7)

Volume 3: c.400pp.

Daughters of Nijo: A Romance of Japan

New York: Macmillan, 1904, c.398pp. (plates in color 9)

Volume 4: c.454pp.

A Japanese Blossom

New York: Harper & Bro., 1906, c.272pp. (plates in color 5)

The Honorable Miss Moonlight

New York: Harper & Bro., 1912, c.182pp. (plates in color 2)

Volume 5: c. 315pp.

Sunny-San

New York: George H. Doran Company, 1922, c.315



ヨネ・ノグチ英文著作集シリーズ

第1集：詩集・小説・評論 18タイトル・合本6巻＋別冊

Collected English Works of Yone Noguchi: Poems, Novels and Literary Essays

【監修・解説】 亀井俊介（東京大学名誉教授）

本体セット価 円128,000-（＋税） ISBN: 978-4-86166-036-8

- ◆明治26年、アメリカに渡り、20世紀初頭の英米文壇でセンセーションを巻き起こした、「アメリカ産の日本詩人」ヨネ・ノグチ＝野口米次郎の英文著作の初の集成。
- ◆「朝顔嬢」(Miss Morning Glory)の偽名で発表したジャポニスム小説を初め、当時の英米での日本文化像に大きな影響を与えた文芸評論、随筆と詩集のすべてを復刻。

●各巻収録文献●

VOL. 1: [Novels]

The American Diary of a Japanese Girl, by Miss Morning Glory, New York: Frederick A. Stokes & Co., 1902

The American Letters of a Japanese Parlor Maid, by Miss Morning Glory, Tokyo: Fuzanbo, 1905

VOL. 2: [Literary Essays]

Ten Kiogen in English, Tokyo: Tozaisha, 1907

Kamakura, Yokohama: Kelly & Walsh / Kamakura: The Valley Press, 1910

Lafcadio Hearn in Japan, London: Elkin Mathews / Yokohama: Kelly & Walsh, 1910

VOL. 3: [Literary Essays]

Through the Torii, London: Elkin Mathews, 1914

The Spirit of Japanese Poetry, London: John Murray, 1914

The Spirit of Japanese Art, London: John Murray, 1915

VOL. 4: [Literary Essays]

The Story of Yone Noguchi, Told by Himself, London: Chatto & Windus, 1914

Japan and America, Tokyo: Keio University Press / New York: Orientalia, 1921

VOL. 5: [Poems]

Seen & Unseen; or, Monologues of a Homeless Snail, 2nd ed., New York: Orientalia, 1920

The Voice of the Valley, San Francisco: William Doxey, 1897

From the Eastern Sea, 3rd ed., Tokyo: Fuzanbo, 1903

Japan of Sword and Love, by Joaquin Miller and Yone Noguchi, Tokyo: Kanao Bunyendo, 1905

The Summer Cloud, Prose Poems, Tokyo: Shunyo-do, 1906

VOL. 6: [Poems]

The Pilgrimage, Kamakura: The Valley Press / Yokohama: Kelly & Walsh, 1909

Japanese Hokus, Boston: The Four Seas Co., 1920

The Ganges Calls Me, Book of Poems, Tokyo: Kyobunkwan Press, Tokyo, 1938

別冊 (c.62 pp.) * 日本語解説「ヨネ・ノグチの英文著作」 亀井俊介

* Miscellaneous Writings on Yone Noguchi

1) The Poetry of Yone Noguchi, by Arthur Ransome

2) America as a Fountain of Youth to the Japanese,

by John Walker Harrington

from The New York Times Magazine, January 18, 1920

3) 7 Reviews from The Times Literary Supplement



ヨネ・ノグチ英文著作集シリーズ 第3集

ヨネ・ノグチとリトル・ポエトリー・マガジン 全3巻 + 別冊解説（日本語）

Yone Noguchi and the Little Magazines of Poetry :

A Facsimile Collection of “The Lark”, including “The Epilark” “The Twilight” and “The Iris” (『あやめ草』 & 『豊旗雲』)

【監修・解説】 亀井俊介（東京大学名誉教授）

総約 730 頁 判型：A5 判 本体セット価 ¥58,000-（+税） ISBN: 978-4-86166-121-1

世紀末のアメリカ西海岸文化にひろがるボヘミアニズムは、単身日本を離れサンフランシスコに移り住んだヨネ・ノグチに強い刺激を与えました。とくに、この風潮のなかで若き詩人や芸術家が、表現の場として自ら作り出していった多くのリトル・マガジンは、詩人としての成功を夢見るノグチにとっても大変魅力的な発表の場だったようで、さまざまなボヘミアン雑誌へ詩の投稿を始めます。そのなかで、ノグチの才能に注目したのが *The Lark* 誌です。詩人 Gelett Burgess と芸術家 Bruce Porter を中心にした Les Jeunes という名称のグループが発行していたこの詩誌は、1896 年 7 月号の巻頭に一举 5 篇のノグチの詩を掲載し、詩人としてのデビューの場を彼に与えました。その作品はその後定期的に本誌面を飾り、雑誌廃刊後には、Burgess と Porter の尽力で初めての詩集 *Sea and Unseen*、そして *The Lark* の発行者 William Doxey が第 2 詩集 *The Voice of the Valley* を出版し、詩人として認められることになります。同じ頃ノグチは、*The Twilight* という 8 頁のガリ版刷雑誌を手作りし、自らの韻文作品を M. Takahashi というイラストレータ (?) の挿絵とともに出版し、販売することも試みます。これは、わずか 2 号で廃刊してしまうものの、この時代のアメリカ西海岸で、無名の日系詩人が身を置いていた文化的環境を、今でもいきいきと伝えてくれる、貴重で魅力的な文学資料です。

英米での成功の後、帰国しすでに国際詩人としての名声をほしいままにしていたノグチは、内外の詩人達との交流を広げ、「あやめ会」という詩人の会を主宰、その会から英和 2 ヶ国語による詩の小雑誌 *The Iris*（「あやめ會詩集」）を創刊します。*The Lark* にノグチの詩が掲載されてからちょうど 10 年後のことです。当初季刊誌を目指したこの詩誌は、会の内紛などもあり 2 号しか刊行されずに終わりますが、日本から蒲原有明、岩野泡鳴、上田敏などの新体詩人、英米から Arthur Symonds, W. B. Yeats, Mary Fenollosa らの作品が誌面を飾っています。

ヨネ・ノグチの英文著作を復刻にて集成するシリーズの第 3 集は、これら 3 誌の全号を復刻収録いたしました。国際詩人ノグチを育てたこれらの小雑誌は、ノグチ研究の文献であるだけでなく、アメリカ・モダニズム詩・文化と日本の近代詩史の比較研究などにも役立つ貴重な文献です。少数発行のこれらの雑誌は、すでに稀覯文献となっている上、紙質も悪く原本の研究への使用も難しくなっております。どうぞこの復刻版を広くご活用ください。

ヨネ・ノグチ（野口米次郎）英文著作集第 2 集

復刻集成版 浮世絵および日本美術評論集 全 3 巻

Books on Ukiyoe and Japanese Arts in English by Yone Noguchi

監修・解説 ■ 稲賀繁美（国際日本文化研究センター教授）

総約 1200 頁 A5 判 (Vol. 1 & 2) / A4 判 (Vol.3) 本体セット価 ¥89,800-（+税） ISBN 978-4-86166-095-5

20 世紀に英米で絶賛された国際詩人ヨネ・ノグチは、詩、小説や文芸評論と同時に、日本美術の西洋社会への紹介者としても、多くの英文著作を残しています。浮世絵論を中心としたこれらの著作は、ヨネ・ノグチの「日本主義」を研究するための文献として重要ですが、同時にジャポニスム期が過ぎた西洋社会に対し、「世界の日本美術」への評価をさら高めようとする日本人の試みとしても興味深い資料です。今回のコレクションでは、彼の浮世絵作家論に加え、鉄道院が刊行した外国人向け観光ガイド『広重と日本の風景』や個人で出版した『初期浮世絵論』、太平洋戦争開戦の半年前に執筆された大著『聖武天皇と正倉院』など、ノグチが単行本で出版した日本美術論をすべて復刻いたしました。

エツ・イナガキ・スギモト（杉本鉞子）

英文著作集 【復刻集成版】 全5巻 + 別冊解説

Collected English Works of Etsu Inagaki Sugimoto

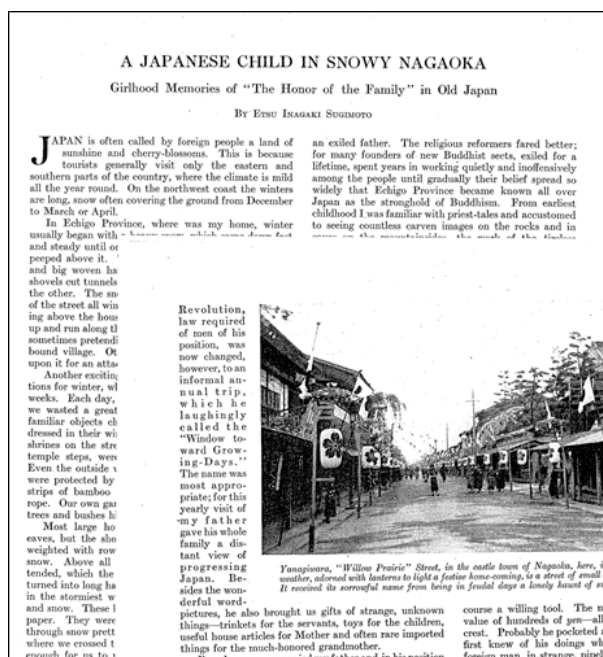
【監修・解説】 植木照代（神戸女子大学名誉教授）

本体セット価：¥95,000-（＋税） ISBN 978-4-86166-158-7

判型：A5判（第1 - 4巻） & A4判（第5巻） / 総頁数：約1,700頁（図版白黒&カラー多数）

『武士の娘』の語る日本とアメリカ

- 1925年米国で出版されるや一躍ベストセラーとなり、世界7ヶ国語に翻訳された『武士の娘』の著者エツ・イナガキ・スギモト〔杉本鉞子；1873（明治6）年～1950（昭和25）年〕の初の英文著作集。
- 代表作 *A Daughter of the Samurai*（邦訳『武士の娘』）をはじめ、米国で発表した英文小説作品すべての初版をカラー図版も含め復刻集成。
- *A Daughter of the Samurai* は、ニューヨーク・ジャパソサイエティーが限定発売した初版特別版にそれ以降の版のカラー図版を加えて復刻、合わせて雑誌 *Asia* に10回にわたり連載された初出時の記事を始めた雑誌・新聞記事や主要書評なども収録する。
- ジャポニズムブームが去り、1924年の排日移民法の成立などで対日感情の厳しくなった時代に出版されたスギモト作品が、何故欧米一般読者に広く受け入れられたのか？ 武士の娘として儒教的教育を受け、ミッションスクールの教育を通してキリスト教に触れ、和と洋の文化・価値観を融合する中で生み出されたスギモトの作品は、近代日本の異文化接触の道程を映し出している… 日米文化比較・日米文化交渉史、多文化研究など、様々なテーマの研究資料・文献として利用可能な作品集。
- アジア系アメリカ文学を研究課題としてきた監修者の視点から、日本およびアメリカにおけるスギモト作品の受け止め方を再評価し解説する。（日本語解説付）



◀『武士の娘』アジア誌初出時の記事
（本復刻著作集第5巻に収録）

エツ・イナガキ・スギモト英文著作集

■収録内容■

第1巻：[約350頁、図版約10点]

A Daughter of the Samurai, How a daughter of feudal Japan, living hundreds of years in one generation, become a modern American, Illustration by Ichiro Hori. Special Edition published by Doubleday, Page & Co., New York for Japan Society, [1925], xv, 314 p. (With additional illustrations in color from the editions in 1926 & 1934, c.10 plates)

第2巻：[約500頁、図版約11点]

With Taro and Hana in Japan [with Nancy Virginia Austen] Illustration by George W. Hood New York: Frederick A. Stokes & Co., 1926, 122p., 10 plates

A Daughter of the Narikin, Garden City, NY : Doubleday, Doran and Co., 1932, 325 p., 1 plate

第3巻：[約350頁、図版約20点]

A Daughter of the Nohfu, Illustration by Tekisui Ishii Garden City, NY : Doubleday, Doran and Co., 1935, 346 p., c. 20 plates

第4巻：[約320頁、図版1点]

Grandmother O Kyo, Garden City, NY : Doubleday, Doran and Co., 1940, 320p.

第5巻：[約180頁、図版多数]

Part 1: Articles in Newspapers and Journals by Etsu Inagaki Sugimoto, 1901-27

Cincinnati Enquirer, March 1901 to June 1902

March 17, 1901; Quaint Japan Dedicates This Month of March to Its Gentle Women Folk

July 28, 1901; Spirit of the Dead

October 27, 1901; The Japanese Halloween

December 22, 1901; Japan's Pathetic Struggle

June 8, 1902; At Home in Japan

The Brooklyn Daily Eagle, June to December 1902

June 1, 1902; In the Land of the Mikado (The same article appeared in the June 1 issue of Cincinnati Enquirer)

July 6, 1902; Cherry Blossom Season A Holiday Time in Japan

October 12, 1902; Sad Ceremonial in Memory of the Dead, A Picturesque Japanese Custom

November 30, 1902; Wrestling Japan's National Sport

December 7, 1902; Odd Old Time Wedding Customs are Still to be Seen in Japan

Cincinnati Enquirer, August to September 1916

August 6, 1916; Little Corner for Little People

August 13, 1916; The Blind Firefly

August 20, 1916; Sangoro and His Shadow

August 27, 1916; Snow-Maiden and Crow-Maiden

September 3, 1916; The Cunning Fly and the Simple Fan

Evening Public Ledger (Philadelphia), May to August 1918

May 10, 1918; Who is More Modest?

May 13, 1918; Two-Toed Folks

May 23, 1918; Curly Hair

July 23, 1918; Kissing

July 30, 1918; Twelve Centuries of Meatless Days

August 9, 1918; The Social Standing of Dogs

August 24, 1918; Chewing Gum

The Bookman, February to May 1919

February 1919; Japan

May 1919; The First Books of a Japanese Child

Asia, November to December, 1924: A "Samurai's" Daughter

Vol. 23 # 11 (Nov., 1923); Along the Trail with the Editor

Vol. 23 # 12 (Dec., 1923); I. A Japanese Child in Snowy Nagaoka,

Vol. 24 # 1 (Jan., 1924); II. "Curly-Locks" in the Land of Lacquered Coiffures

Vol. 24 # 2 (Feb., 1924); III. Japanese Fete-Days in Feudal-Hearted Nagaoka

Vol. 24 # 3 (March, 1924); IV. Off to Tokyo

Vol. 24 # 4 (April, 1924); V. The Fairy-Land of Tokyo School-Days

Vol. 24 # 8 (August, 1924); VI. My First Days in America

Vol. 24 # 9 (Sept., 1924); VII. "Flower in a Strange Land"

Vol. 24 # 10 (Oct., 1924); VIII. Japanese Hearts Homeward Bound

Vol. 24 # 11 (Nov., 1924); IX. "Untrained Feet" in a Tokyo Home

Vol. 24 # 12 (Dec., 1924); X. Honorable Grandmother

Articles in Journals by Etsu Inagaki Sugimoto, June 1926 to October 1933

The Bookman (June 1926); Japanese Love Stories

The Saturday Review of Literature (Jan. 22, 1927); Women of Japan (Book Review of *The New Japanese Womanhood*, by Allen K. Faust)

Part 2: A Booklet privately printed by Etsu Inagaki Sugimoto: [In Loving Memory of Florence Mills Wilson, October, 1933], Courtesy of Keisen Jogakuen Archives

Part 3: Book Reviews of Etsu Inagaki Sugimoto's Novels, 1926-40

New York Times (Jan. 10, 1926); Book Review of *A Daughter of the Samurai*

New York Times (Oct. 23, 1932); Book Review of *A Daughter of the Narikin*

New York Times (Dec. 1, 1935); Book Review of *A Daughter of the Nohfu*

New York Times (May 12, 1940); Book Review of *Grandmother O Kyo*

The Saturday Review of Literature (New York) (March 26, 1926); Book Review of *A Daughter of the Samurai*

The Saturday Review of Literature (New York) (May 27, 1933); Book Review of *A Daughter of the Narikin*

The Saturday Review (New York) (Dec. 7, 1935); Book Review of *A Daughter of the Nohfu*

The Times (London) (March 10, 1933); Book Review of *A Daughter of the Samurai*

The Times Literary Supplement (March 9, 1933); Book Review of *A Daughter of the Samurai*

The Times Literary Supplement (Nov. 19, 1933); Book Review of *A Daughter of the Narikin*

The Times Literary Supplement (March 21, 1936); Book Review of *A Daughter of the Nohfu*

The Times Literary Supplement (Oct. 12, 1940); Book Review of *Grandmother O Kyo*

Part 4: Miscellaneous Articles related to Etsu Inagaki Sugimoto, 1898-1950

Cincinnati Enquirer (June 3, 1898); Japanese Wedding was Solemnized in This City Yesterday

Cincinnati Enquirer (Feb. 23, 1902); Literary Women of Japan Discussed by Mrs. Sugimoto at a Reception of Women's Press Club

Evening Public Ledger (April 24, 1919); The Electric Chair

The Bookman (May 1920); The Literature of a Modern Japanese Girl (Article by Hanano Inagaki Sugimoto)

New York Times (July 4, 1920); Find Japanese Easy at Columbia

The Bookman (Jan. 1926); The Gossip Shop

New York Times (June 22, 1950); Obituary

Part 5: Two-page Autograph Letter signed by Etsu Inagaki Sugimoto (No Date)

●別冊：「武士の娘」の見たアメリカ

(『婦人之友』昭和15年1月～3月号)

ジョサイア・コンダー編

世界旅行者大全

The Modern Traveller

A Description, Geographical, Historical, and Topographical, of the Various Countries of the Globe
By Josiah Conder

【監修・解説】原田範行（東京女子大学教授）

底本：London: James Duncan, 1830 (2nd edition) [1st edition 1825-1829]

第4回配本

「アフリカ、北米」 全5巻＋別冊解説

Part 4: Africa & North America

—奴隷売買や三角貿易の時代から帝国主義へ、
変貌するアフリカとアメリカを「旅」した The Modern Traveller—

2015年6月刊行 B6判 総約1,850頁（図版16・折込地図3） 本体セット価¥88,000- ISBN: 978-4-902454-70-3

- 1825年～29年に英国で刊行された世界旅行ガイド全30巻を、多くの図版、折り込み地図含め完全復刻するシリーズ。
- 第4回配本はアフリカと北米地域を扱う5巻を収録。
- 奴隷貿易の禁止にもかかわらず奴隷制度の残る19世紀初頭にあつて、前世紀に三角貿易の中心となっていた英国はアフリカをどのように描いたのか、アメリカ独立の経緯やその後の様々な英米間の衝突、そして植民地カナダに対する「近代」イギリスの視線、等々、ヴィクトリア朝直前の英国と世界との複雑な関係を映し出す格好の同時代資料。
- 各配本、監修者による解説（英文および和文）付。



【第4回配本 各巻収録地域】

Vol. 20: Africa 1 / Vol. 21: Africa 2 / Vol. 22: Africa 3 / Vol. 23: North America 1 /

Vol. 24: North America 2

◆好評既刊◆

第1回配本：『中東諸国編』全6巻＋別冊解説

Part 1: Palestine, Syria, Asia Minor, Egypt, Nubia, & Abyssinia

2012年3月刊行 B6判・総約2,300頁（図版・地図含む。折込地図6点） 本体セット価¥88,000- ISBN: 978-4-902454-67-3

第2回配本『インド、ビルマ、ペルシャ、中国』全7巻＋別冊解説

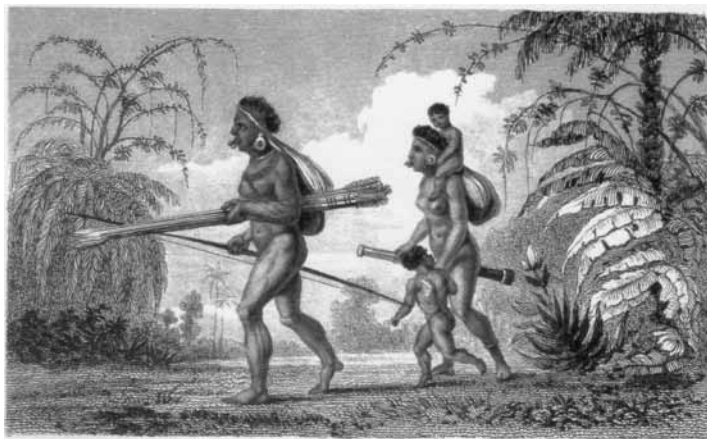
Part 2: India, Birmah, Persia, & China

2013年2月刊行 B6判・総約2,300頁（図版・地図含む。折込地図6点） 本体セット価¥88,000- ISBN: 978-4-902454-68-0

第3回配本：トルコ、ギリシャ、ロシア、スペイン、ポルトガル 全6巻＋別冊解説

Part 3: Turkey, Greece, Russia, Spain & Portugal

2014年3月刊行 B6判・総約2,200頁（図版約20点、折込地図3点） 本体セット価¥88,000- ISBN: 978-4-902454-69-7



●最終配本●

第5回配本：「中南米、南米」 全6巻＋別冊解説

Part 5: Mexico, Guatemala, Colombia, Peru, Brazil & Buenos Ayres

2016年9月刊行 総約頁2,170頁（図版19点、折込地図4点）

ISBN: 978-4-902454-71-0 本体セット価¥88,000-（＋税）

- ヴィクトリア朝直前の英国で数年に亘り刊行され、人気を博した「世界旅行ガイド」全30巻を図版、折り込み地図を含め完全復刻するシリーズの完結配本。
- この時代の英国にとっての「世界」に関する最大の文献である本書は、鹿鳴館の建築などで著名な建築家の祖父で、同名のジョサイア・コンダーにより編集された。それ以前の多くの空想的外国旅行記とは一線を画し、交通革命を前に、地球が小さくなり始めていた時代の読者に、最新の客観的情報—各地の地理、歴史、政治状況、文化、風習、そして主要都市や旅行ルートに沿った名所旧跡、景勝地—を詳しく提供し、旅行者にも携帯可能なポケット（十二折）版で刊行された。（今回の復刻では約10%拡大しB6判にて復刻。）
- 覇権拡大を始める「大英帝国」が有した「世界」情報とは、また「世界」へ向かう英国人の視線とは、といった帝国研究の資料としての重要性和同時に、19世紀における東西の文化接触など文化史研究、そして近代ツーリズム史研究等々、世界史にかかわる様々な研究に利用できる文献。
- 各配本に監修者による詳しい解説（英文および和文）付。

【第5回配本 各巻収録地域】

Vol. 25: 『メキシコ①』 Mexico 1, c. 382 p.

Vol. 26: 『メキシコ②およびグアテマラ』 Mexico 2 & Guatemala, c. 332 p.

Vol. 27: 『コロンビア』 Colombia, c. 366 p.

Vol. 28: 『ペルー』 Peru, c. 372 p.

Vol. 29: 『ブラジル①』 Brazil 1, c. 358 pp.

Vol. 30: 『ブラジル②およびブエノスアイレス』 Brazil 2 & Buenos Ayres, c. 354 p.



世界周遊旅行の始まり

－英文旅行ガイド・ハンドブック復刻集成－ 9文献・合本5巻＋別冊解説

The Emergence of the World Tour - A Collection of Early Travel Guides and Handbooks

【監修・解説】伊藤久子（元横浜開港資料館調査研究員）

2010年11月刊行 A5判・約3,100頁（折込地図多数） 本体セット価¥143,000-（＋税） ISBN 978-4-86166-136-5

- 「世界周遊旅行」が始まった19世紀後半に英米で出版され、世界旅行者に広く利用された旅行ガイドや旅行者用の要覧など計9点を5巻に収録
- アメリカ太平洋郵船が太平洋航路を開設するにあたって作成した『中国・日本新航路要覧』、ユニオン・パシフィック鉄道とセントラル・パシフィック鉄道によるアメリカ大陸横断鉄道の開通にあわせて出版された旅行ガイド、中国や日本の開港場で設けられた開港場の情報を詳しく網羅した旅行者・商人・住民用の完全ガイド、英国で出版されたレディー・トラベラー用の心得、そして英国の鉄道時刻表「ブラッドショー」が世界周遊旅行者のために初めて出版した1903年の世界旅行ガイドなど、いずれもこの時代の貴重な資料類を、多数の折り込み地図も含め収録

◆収録文献◆

VOL. 1: (約630頁) ◇太平洋横断定期航路、アメリカ横断鉄道ガイド3点◇

A Sketch of the New Route to China and Japan, by the Pacific Mail Steamship Co.'s Through Line of Steamship between New York, Yokohama, and Hong Kong, via the Isthmus of Panama and San Francisco. San Francisco: Turnbull & Smith, 1867. 104, [4] p.

Great Trans-Continental Tourist's Guide, Containing a Full and Authentic Description of Over Five Hundred Cities, Towns, Villages, Stations, Government Forts and Camps, Mountains, Lakes, Rivers, Sulphur, Soda and Hot Springs, Scenery, Watering Places, Summer Resorts... over the Union Pacific Railroad, Central Pacific Railroad of Cal., Their Branches and Connections by Stage and Water from the Atlantic to the Pacific Ocean. New York: Geo. A. Crofutt, 1870. 208 p., 1 folded map.

The Pacific Tourist: Williams' Illustrated Trans-Continental Guide of Travel, from the Atlantic to the Pacific Ocean, Containing Full Descriptions of Railroad Routes ...: A Complete Traveler's Guide of the Union and Central Pacific Railroads, edited by Henry T. Williams. New York: H. T. Williams, 1876. 293 p., 5 folded maps.

VOL. 2: (約750頁) ◇中国・日本開港場ガイド◇

The Treaty Ports of China and Japan: A Complete Guide to the Open Ports of Those Countries, together with Peking, Yedo, Hongkong and Macao, Forming a Guide Book & Vade Mecum for Travellers, Merchants, and Residents in General, edited by N. B. Dennys, Wm. Fred Mayers, and Chas. King. London: Trubner, 1867. 668 p., 29 folded maps.

VOL. 3: (約720頁) ◇世界周遊旅行者のための主要都市・港・旅行ルート事典◇

Our Ocean Highways: A Condensed Universal Hand Gazetteer and International Route Book, by Ocean, Road, or Rail, edited by J. Maurice Dempsey & W. Hughes. London: E. Stanford, 1870. cciv, 482 p.

VOL. 4: (約340頁) ◇レディー・トラベラーのためのガイド、女性ジャーナリストによる中国・日本旅行ガイド◇

Hints to Lady Travellers at Home and Abroad, by Lillias Campbell Davidson. London: Iliffe & Son, 1889. 256 p.

Westward to the Far East, A Guide to the Principal Cities of China and Japan with a Note on Korea, by Eliza Ruhamah Scidmore. 4th edition. [Montreal] Canadian Pacific Railway Co., 1893. 76 p., 1 folded map.

Peninsular & Oriental Steam Navigation Company's Guide Book for Passengers, London, 1893.

VOL. 5: (約550頁) ◇ブラッドショーの世界旅行ガイド◇

Bradshaw's Through Routes to the Capitals of the World and Overland Guide to India, Persia, and the Far East: A Handbook of Indian, Colonial and Foreign Travel. London: Bradshaw's Guide Offices, 1903. xlviii, 500 p. [pp.453-500 advertisements], 15 folded maps.

アメリカ少年の旅した 19 世紀の 日本・中国・アジア・アフリカ【復刻版】全 5 巻

The Boy Travellers in the Far East

～ Adventures of Two Youths in a Journey to Japan and China / Siam and Java / Ceylon and India / Egypt and the Holy Land / Africa, By Thomas Wallace Knox

(Modern Tourism Library Series IV)

解説：中垣恒太郎（専修大学文学部教授）

2012 年 10 月刊行 本体セット価：¥118,000-（＋税） ISBN 978-4-86166-154-9

約 2,300 頁（図版多数・一部カラー）

19 世紀アメリカの旅行作家トマス・ノックス（Thomas Wallace Knox, 1835-1896）による、1879 年から 84 年に出版された子どもや若者向け旅行記シリーズの復刻版です。

南北戦争時に新聞記者として活躍したノックスは、その後世界を旅し、各地での豊富な経験から 40 作以上の旅行記を発表、この時代を代表する人気旅行記作家となります。中でも *The Boy Travellers* シリーズはもっとも成功し、世界へと目を向け始めていたアメリカ中産階級の子どもの若者向けの読み物、そして世界の中のアメリカを認識させる啓蒙書として刊行が続けられ、計 20 タイトルが出版されました。

今回復刻される *The Boy Travellers in the Far East* はこのシリーズ中の一部を成したもので、当初日本、中国からインドへの旅物語 3 巻本として企画されましたが、読者からの要望に応え、中近東とアフリカの巻が加えられ全 5 巻となり完結したものです。いずれもアメリカの二人の少年が各国を旅した冒険物語のスタイルをとっていますが、各地の地理、文化、社会、風俗に関する記述は、著者自身の経験に加え、当時の信頼できる書籍（例えば日本に関する情報はオルコックやグリフィスの著書）を活用し、できる限り正確に世界の最新情報を教えるよう心掛けられています。またカラー口絵や本文中の豊富な図版が、子ども達を見知らぬ地へと誘い、視覚的な理解も助けています。

アメリカの時代 20 世紀が始まる直前、アメリカの子どもたちはアジアについて何を教えられ、どのような知識とともにアジアを眺めていたのか？ 戦前のアメリカの日本・アジア研究者は若い頃にこのような冒険物語を読んでいただろうか？ 等々の問いかけとともに、様々な刺激を与えてくれる文献です。観光・旅行、アメリカ文化、児童文学・教育史、日米文化史、比較文化、東西文化接触など広い分野の研究にご活用ください。

【収録内容】

Volume 1:

The Boy Travellers in the Far East Part 1 - Adventures of Two Youths in a Journey to Japan and China, Harper & Brothers, 1879, c. 425 pp.

Volume 2:

The Boy Travellers in the Far East Part 2 - Adventures of Two Youths in a Journey to Siam and Java, with Descriptions of Cochinchina, Cambodia, Sumatra and the Malay Archipelago, Harper & Brothers, 1881, c. 450 pp.

Volume 3:

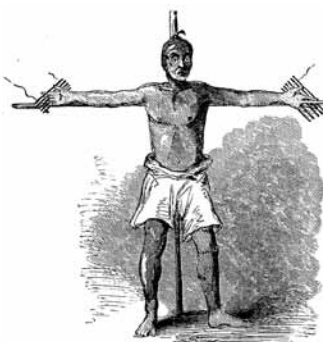
The Boy Travellers in the Far East Part 3 - Adventures of Two Youths in a Journey to Ceylon and India, with Descriptions of Borneo, the Philippine Islands and Burmah, Harper & Brothers, 1881, c. 490 pp.

Volume 4:

The Boy Travellers in the Far East Part 4 - Adventures of Two Youths in a Journey to Egypt and the Holy Land, Harper & Brothers, 1882, c. 440 pp.

Volume 5:

The Boy Travellers in the Far East Part 5 - Adventures of Two Youths in a Journey through Africa, Harper & Brothers, 1884, c. 480 pp.



SQUEEZING THE FINGERS.



CHINESE SPECTACLES.

Books for Children and Youth in the 19th Century America Series

教育書、作法書、学習ガイドなどから 19 世紀アメリカの文化、歴史、教育を読み解く文献集成

アメリカ 19 世紀の少女・少年のための コンダクト・ブック 【復刻集成】 全 5 巻

A Collection of Conduct Books for Girls and Boys in 19th Century America

Series: Books for Children and Youth in 19th Century America I

【編集・解説】野々村淑子（九州大学）

2007 年 6 月刊行 B6 判・約 3,000 頁 本体セット価 ¥118,000- (+税) ISBN 978-4-86166-044-3

- 様々な側面からの研究が進む、ヴィクトリアン・アメリカの同時代一次史料
- 少女・少年のために出版された多くの書物のなかから、教育書、作法書、学習ガイドなどを精選
- John Abbot, Harvey Newcomb, Lydia Sigourney, Louisa Tuthill など著名著作家、教育家の著作から、子ども向け若者向けの教育書、啓蒙書の頒布を広く行なった American Sunday School Union の文献など
- 作法書、逸話集から絵本、また散文や詩、また適宜挿入される挿絵の数々など、読み手の子どもたちを意識した様々な語り口の文献を広く収録
- 同著者、同団体による「少女」向けと「少年」向けの文献を併せて収録し、それらの対比が可能
- 編者による解説（日本語・別冊）付

アメリカ 19 世紀の若者のための コンダクト・ブック 【復刻集成】 全 6 巻

A Collection of Conduct Books for Young Women and Men in 19th Century America

Series: Books for Children and Youth in 19th Century America II

【編集・解説】野々村淑子（九州大学）

2008 年 9 月刊行 A5 判・約 3,050pp 本体セット価 ¥128,000- (+税) ISBN 978-4-86166-045-0

- 子どものためのコンダクト・ブックを集めた第 1 集に続き、第 2 集では 10 代を中心とした若者向けのガイド、教養書を集め復刻
- 第 1 集同様、同著者による女性向けと男性向け文献を出来る限り並列し、ジェンダー研究の視点からの対比も可能にする



リディア・マリア・チャイルド著作集

～子どものための著作集成～ 10 タイトル・合本 4 巻＋別冊解説

Lydia Maria Francis Child - Collected Works for Children

Books for Children and Youth in the 19th Century America, Series III

【編集・解説】野々村淑子（九州大学）

2010 年 2 月刊行 B6 判・約 2,300 頁 本体セット価 98,000-（＋税） ISBN 978-4-86166-114-3

19 世紀アメリカを代表する女性作家、詩人、ジャーナリストで反奴隷運動、女性や先住民族の権利のための活動家としても知られるリディア・マリア・チャイルド（Lydia Maria Francis Child, 1802-1880）は、非常に幅広い執筆活動を行いました。自ら子ども向けの雑誌 *Juvenile Miscellany* を創刊してことからわかるように、家庭や育児の問題に早くから強い関心を抱き、子どもや若者むけの読物、教育書を数多く執筆しています。

アメリカ 19 世紀の子ども、家庭向けの教育書、物語などを集成し、独立革命以降のアメリカ市民・中産階級の形成過程を同時代の文献から読み解く、*Books for Boys and Girls in the 19th Century America Series* の第 3 回配本では、このチャイルドの子どもや母親向けの著作を集成いたします。20 代前半のチャイルドが匿名でボストンの小出版社から刊行した、児童教育書を始め、4 年間かけ 3 冊で出版した大著 *Flowers for Children Pt. I-III* など 11 件の文献を収録しています。



●収録タイトル●

VOL. 1: (c.570pp.)

Evenings in New England, intended for Juvenile Amusement and Instruction, by an American Lady

Boston: Cummings, Hillard & Co., 1824, c.185pp.

The First Settlers of New England: or, Conquest of the Pequods, Narragansets and Pokanokets: As Related by a Mother to Her Children, and Designed for the Instructions for Youth, by a Lady of Massachusetts

Boston: Munroe & Francis / New York: Charles S. Francis, 1829, c.295pp.

Biographical Sketches of Great and Good Men Designed for the Amusement and Instructions of Young Persons

Boston: Putnam & Hunt, 1829 (first ed.), c.89pp.

VOL. 2: (c.680pp.)

The Little Girl's Own Book, New York: Clark, Austin & Co., 1849 (first ed. in 1833), c.288pp.

Rose Marian and The Flower Fairies, adapted from the German Legend,

Boston: Crosby, & Ainsworth, 1865 (first ed. in 1839) c. 46pp.

Fact and Fiction: A Collection of Stories,

New York: C.S. Francis & Co., 1847 (first ed. in 1846), c.282pp.

The Gift Book of Biography for Young Ladies,

pp. 209-262 only, London: Thomas Nelson, 1847, c.60pp.

VOL. 3: (c.560pp.)

Flowers for Children, Part I, II & III,

New York: C.S. Francis & Co., 1852 (first ed. in 1844-1847) c.552pp.

VOL. 4: (c.495pp.)

Rainbows for Children, Boston: Ticknor and Fields, 1868 (first ed. in 1847) c.180pp.

A New Flower for Children,

Boston: Crosby, Nichols, Lee & Co., 1861 (first ed. in 1855) c.311pp



アメリカ女性教育のパイオニア

— 19 世紀人物資料集成 — 【復刻版】全 7 巻 + 別冊日本語解説

Biographical Sources of the 19th Century Pioneers of the American Women's Education

【監修・解説】坂本辰朗（創価大学教育学部教授）

残部僅少

2005 年 12 月刊行 A5 判・約 3200 頁 本体セット価 ¥138,000-（+税）ISBN 978-4-86166-018-4



Beecher, Catherine Esther

18 世紀末から 19 世紀末までの約一世紀間、アメリカでの女性教育の草創期に活躍したパイオニア達の自伝、あるいは彼女達の同僚や家族がまとめた人物伝や創立した教育機関に関する文献をまとめる復刻集成です。

創設者サラ・ピアースの日記をもとに編集されたリッチフィールド・スクールの年代記、アメリカ最初的女子中・高等学校トロイ女子セミナリーを設立したエマ・ウィラードと同校の 50 年の歴史、「最も古い女子大」とされるマウント・ホリヨーク・カレッジの設立者メアリ・ライオンの同僚達が彼女の死の直後にまとめた伝記、「女性教職天職説」を説いた思想家キャサリン・ビーチャーの教育運動との関わりを自ら回想した一著、エヴァンストン・カレッジの学長やノースウェスタン大学の Dean of Women を務めた後、禁酒運動の女性リーダーとしても活躍したフランセス・ウィラードの自伝、家政学を築き上げたエレン・リチャードの活動をともにした多くの人物の証言をもとに編まれた伝記、ウェルズリー・カレッジの学長やシカゴ大学の初代 Dean of Women を務めたアリス・パーマーの夫が著した伝記などの文献を収録。

【収録文献】

VOL.1

[Sarah Pierce (1767-1852)]

Vanderpoel, Emily Noyes, comp., Chronicles of a Pioneer School from 1792 to 1833, being the History of Miss, Sarah Pierce and Her Litchfield School, Cambridge, Mass.

University Press, 1903, c542pp

VOL.2

[Sarah Pierce]

Vanderpoel, Emily Noyes, comp., More Chronicles of a Pioneer School from 1792 to 1833

NY., Cadmus Books, 1927, c442pp

VOL.3

[Emma Willard (1787-1870)]

Emma Willard and Her Pupils, or, Fifty Years of Troy Female Seminary: 1822-1872

New York: Mrs. R. Sage, 1898, Chapters I-XI only, c35pp

Beecher, Catherine Esther (1800-1878)

Educational Reminiscences and Suggestions

New York, J. B. Ford and Company, 1874, c281pp

VOL.4

[Mary Lyon (1797-1849)]

Hitchcock, Edward, comp., The Power of Christian Benevolence, Illustrated in the Life and Labors of Mary Lyon

New Ed., New York, American Tract Society, 1858, c376pp

VOL.5

Frances E. Willard (1839-1898)

Glimpses of Fifty Years: the Autobiography of an American Woman

Chicago: Woman's Temperance Publication Association, 1889, c720pp

VOL.6

[Ellen H. Richards (1842-1911)]

Caroline L. Hunt, The Life of Ellen H. Richards

Boston: Whitcomb & Barrows, 1912, c372pp

VOL.7

[Alice Freeman Palmer (1855-1902)]

George Herbert Palmer, The Life of Alice Freeman Palmer

Boston: Houghton Mifflin, 1908, c364pp

【復刻集成】 エレン・スワロウ・リチャーズ 著作集

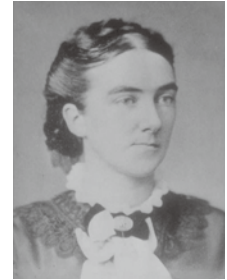
Collected Works of Ellen H. Swallow Richards 全5巻＋別冊解説

【編集・解説（日本語）】 住田和子（元北海道教育大学教授）

2007年10月刊行 A5判・約2,300頁 本体セット価¥118,000-（＋税） ISBN 978-4-86166-048-1

■ Ellen H. Swallow Richards (1842-1911) ■

- ★環境教育、ヒューマン・エコロジーの提唱者
- ★「正常塩素量地図」を作成した水質検査のパイオニア
- ★公衆衛生学、食育活動・消費者運動の先駆者
- ★学問としてのホームエコノミクスを確立したアメリカ家政学会の初代会長
- ★MIT 最初的女子学生、女性スタッフでアメリカ最初的女性職業化学者
- ★生活環境改善を研究する学問「ユースニクス」（優境学）の創唱者



レイチェル・カーソンに先駆けて環境問題に警鐘を鳴らしたエレン・リチャーズの初めての著作集成です。アメリカで最初的女性職業化学者となった彼女は、水質検査基準を確立したパイオニアであり、同時に学校給食制度や家政学の成立に貢献し、現代の家庭生活や都市生活のあらたな方向を示しました。彼女の多分野における研究・教育活動は、究極的には、人為的環境をコントロールするためのものであり、それを彼女は、優生学に対して「優境学：ユースニクス」と名付けたのです。

リチャーズに関してはこれまでも数多くの伝記、研究書が著されてきましたが、彼女自身の著書のほとんどは現在入手できず、その教育思想、生活環境学の真髄に原著からせまることができませんでした。今回初めてまとめられるこの著作集は、リチャーズの単著のすべてと主要編著、シカゴ万博に彼女が食物科学教育として展示・企画した公共キッチン Rumford Kitchen の展示パンフレット、単行本に収録されなかった重要雑誌論文、NEA（全米教育協会）での講演など、20点以上の文献を初版または決定版の復刻にて集成するものです。

【収録内容】

VOL. 1: (c.480 pp.)

First Lessons in Minerals, Boston: Press of Rockwell and Churchill, 1882, 32 pp.

The Chemistry of Cooking and Cleaning, Boston: Whitcomb and Barrows, 1897, 166 pp. [1st ed. 1882]

Food Materials and their Adulterations, Boston: Estes and Lauriat, 1886, 183 pp.

Home Sanitation: a Manual for Housekeepers, Boston: Ticknor and Co., 1887, 80 pp. [共編著]

“The Relation of College Women to Progress in Domestic Science”, A Paper presented to the Assoc. Collegiate Alumnae, c.1890, 10 pp.

“Domestic Science, What it is and How to Study it at Home”, *The Outlook*, Vol. 55, No. 17, April 27, 1897, 3 pp.

VOL. 2: (c.550 pp.)

The Cost of Living as Modified by Sanitary Science, 2nd enlarged ed., New York: John Wiley and Sons, 1901, 133 pp. [1st ed. 1899]

Plain Words about Food: the Rumford Kitchen Leaflets, Boston: Press of Rockwell and Churchill, 1899, 186 pp. [編著]

Air, Water, and Food: From a Sanitary Standpoint, New York: John Wiley and Sons, 1900, 226 pp. [共編著]

VOL. 3: (c. 337 pp.)

The Cost of Food: a Study in Dietaries, 3rd ed., New York: John Wiley & Sons, 1901, 160 pp.

The Dietary Computer, New York: John Wiley and Sons, 1902, 54pp.

The Art of Right Living, Boston: Whitcomb and Barrows, 1904, 50pp.

The First Lessons in Food and Diet, Boston: Whitcomb and Barrows, 1904, 56pp.

“Ten Years of The Lake Placid Conference on Home Economics ; Its History and Aim”, Proceedings of the 10th Annual Conference, Lake Placid Conference on Home Economics, 1908, 7pp

VOL. 4: (c.410 pp.)

The Cost of Shelter, New York: John Wiley and Sons, 1905, 142 pp.

Sanitation in Daily Life, Boston: Whitcomb & Barrows, 1907, 93 pp.

Laboratory Notes on Industrial Water Analysis; a Survey Course for Engineers, New York: John Wiley and Sons, 1908, 52 pp.

The Cost of Cleanness, New York: John Wiley and Sons, 1908, 114 pp.

“Influence of Industrial Arts and Science upon Rural and City Home Life, National Education Association”, [Jnl. of Proceedings and Addresses of the 47th Annual Meetings, NEA], 1909, 4 pp.

VOL. 5: (c.520 pp.)

Euthenics: the Science of Controllable Environment: a Plea for Better Living Conditions as a First Step toward Higher Human Efficiency, 2nd enlarged ed., Boston: Whitcomb & Barrows, 1910, 182 pp.

Conservation by Sanitation: Air and Water Supply Disposal of Waste, New York: John Wiley and Sons, 1911, 317

“The Elevation of Applied Science to an Equal Rank with the So-Called Learned Professions”, Extract from *Technology and Industrial Efficiency*, McGraw-Hill, 1911, 6 pp.

“Social Significance of Home Economics Movement”, *The Journal of Home Economics*, April 1911 9 pp.

アメリカ女性のための近代市民講座

【復刻版】12冊・合本6巻

The Woman Citizen's Library

- A Systematic Course of Reading in Preparation for the Larger Citizenship

【編】S. マシューズ／【著】J. メーシー、H. P. ジャッドソン、キャリー・チャップマン・キャット、ジェイン・アダムズ、フローレンス・ケリー、マリオン・タルボット（他）

2010年6月刊行 約3,200頁（図版多数） 本体セット価¥118,000-（+税） ISBN 978-4-86166-134-1

底本：1913-14年刊（Chicago: The Civics Society）

アメリカ女性革新運動家たち 40名強が共同執筆した 20世紀初頭の画期的シリーズ

- アメリカで女性革新運動、参政権運動が頂点に達していた1910年代に、進歩する社会のなかで、女性が責任や義務をはたすために必要な知識や情報を、同時代の女性たちに教授することを目的に編集された出版シリーズ。
- 女性の視点で女性のために政治・社会論を解説したアメリカで初めての本格的啓蒙書で、全12冊（6巻に合本し復刻）に女性と近代社会との関わりに関する問題を、政治・法律から公衆衛生、労働、教育、若者・子ども、労働、犯罪、移民、家政、優生学など、テーマ別に広くかつ具体的に論じた20世紀初めの画期的な大著。多数の図版も含め完全復刻。
- 進歩的の神学者として日本でも早くからその著作が翻訳されていたS. マシューズを編集主幹に、キャリー・チャップマン・キャット、ジェイン・アダムズ、フローレンス・ケリーなど、社会革新運動で重要な役割を担っていた女性運動家や学者を中心に40名以上の専門家が執筆。
- アメリカ女性史の史料としてだけでなく、アメリカ社会史研究にも貴重な文献。

推薦文

有賀夏紀（埼玉大学名誉教授）

本シリーズが出版された1913年頃、アメリカでは革新主義運動が頂点に達していた。革新主義運動は、急激な都市化、工業化、新移民の増加がもたらしたさまざまな社会問題の解決を目指す改良運動だった。その中で白人中産階級の女性たちは参政権を持たないまま、大きな役割を果たしていたのであるが、この頃になると女性参政権の実現が目前に見えていた。本シリーズは、近い将来参政権を獲得するであろう女性たちが市民としての義務を果たすために必要な、政治や社会についての知識を与え、市民としての政治・社会参加の仕方を教示するものである。

全12巻は、政治、女性参政権、法律、市民社会、家庭の各テーマについて女性の視点から解説する意図で構成されている。著者はその分野の専門家であり、当時第一線で活躍していた女性も多く含まれている。女性参政権については、アメリカの女性参政権運動の中心的人物キャリー・チャップマン・キャット（Carrie Chapman Catt）が最初の章を書いている。市民社会に関しては、セツルメント活動や平和運動で知られたジェイン・アダムズ（Jane Addams）が「女性なぜ、より大きな市民社会に関心を持つのか」というタイトルの一章を寄せ、また、全国消費者連盟の創始者フローレンス・ケリー（Florence Kelley）が工場の監査について論じる。家庭の巻では、アメリカ大学婦人協会設立者でシカゴ大学の家政学教授マリオン・タルボット（Marion Talbot）が家庭経営について解説している。ひとつ気になるのは、さまざまな改革的提言の中で、優生学についてこれを支持する立場から説明する章が入っていることである。著者すべてが同意したかは不明であるが、本章は、弱者や非白人が持つとされる「劣悪な」遺伝子を排除する優生学を社会改良の一方法として真剣に考える革新主義の一側面を示し、興味深い。

本シリーズは、女性参政権運動や革新主義運動についてだけでなく、それらの運動の担い手だった人々が当時アメリカ社会について抱いていたヴィジョンも知ることができ、アメリカ史についての理解を一層深める貴重な史料となっている。

※収録内容は小社サイト <http://www.aplink.jp/synapse/4-86166-134-1.html> でご覧いただけます。

アメリカ近代看護史資料集成 全4巻

Historical Sources of Modern Nursing in America

(ES Series: Primary Sources on History of Nursing and Public Health Series II)

2010年6月刊行 約2,090頁(図版多数) 本体セット価¥118,000- (+税) ISBN 978-4-86166-135-8

本書の特色

- 19世紀末からのアメリカ近代看護の成立を支えた様々な文献を復刻する好評シリーズの続刊。
- 初期の看護教科書や学術テキスト 12点を復刻した第1回につづき、第2回では、1893年に開催された病院・看護に関する初めての国際会議の記録、1918年に組織されたアメリカ看護教育調査委員会の報告書、1928年に実施されたアメリカ看護学校評価委員会のアンケート結果から編集された統計・報告書の3点の復刻コレクション。
- 多くの図表や写真も含み、19世紀から20世紀初頭の看護職や看護教育の実態を知るための必須の一次資料集成。
- 看護史研究だけでなく、医学史、公衆衛生史、アメリカ女性史・社会史研究にも活用可能な貴重文献。

■収録文献案内■

第1・2巻：病院・看護国際会議（1893年）会議録（2分冊で復刻）

Hospitals, Dispensaries, and Nursing, Papers and Discussions in the International Congress of Charities, Correction and Philanthropy, Section III, Chicago, June 12th to 17th, 1893, Edited by John S. Billings & Henry M. Hurd, c. 840pp [bound in two volumes] c.60 plates and folding plans of hospitals, Baltimore : Johns Hopkins Press, 1894.

1893年のシカゴ万博時に開催された「世界慈善・矯正・博愛会議」の一部として6日間に亘り繰り広げられた、病院・看護に関する初の国際会議の記録集です。フロレンス・ナイチンゲールも講演を行ったこの会議には、リンダ・リチャーズやイザベル・ハンプトンなどアメリカの看護近代化の中心人物だけでなく、世界各地から参加した看護の実践家がそれぞれの地域の実状を報告、その中には横浜の米国海軍病院やキリスト教宣教師による看護教育に関する発表なども含まれます。また、日本から参加した高木兼寛が、自ら設立したTokyo Charity Hospital [有志共立東京病院（現東京慈恵医大病院）]についての報告も行っています。会議の翌年に刊行された本書には、これら約90件の発表の全記録に病院の図面や写真など約60点が加えられ出版されたものです。アメリカのみならず、世界の近代看護史研究の最重要文献の一つです。

第3巻：アメリカ看護・保健教育研究委員会（1918-20年）報告書

Nursing and Nursing Education in the United States, Report of The Committee for the Study of Nursing Education & Report of a Survey, Ed. C. C. A. Winslow, Mary Beard, Adelaide Nutting, et. al.c. 600 pp., New York : Macmillan, 1923.

1918年にロックフェラー財団によりニューヨークで開催された、保健教育に関する会議が契機となり組織された保健・看護教育委員会の報告書です。“Founder of Public Health”と称されるC. E. A Winslow (Professor, Yale School of Medicine)を議長としたこの会議には、世界初の看護学教授M. Adelaide Nutting (Professor, Columbia University)など看護教育のリーダーをはじめ、医療従事者、病院経営者、公衆衛生局の行政官など50名以上が参加、当時のアメリカでの保健教育の諸問題が議論されました。委員会ではさらにメンバーを拡大しこの問題の調査を継続、1920年の第2回の会議では、大学院教育を含む看護教育のあらゆる側面がさらに広く扱われました。本書はこの委員会の2年強の研究調査をまとめた報告書です。今日につながるアメリカでの看護教育の近代化を伝える貴重な史料です。

第4巻：アメリカ看護学校評価委員会調査（1926年）による統計・報告書

Nurses, Patients, and Pocketbooks, Report of the Economics of Nursing Conducted by the Committee on the Grading of Nursing Schools, Edited by May Ayres Burgess. c. 635 pp. 61 diagrams & 70 statistical tables, New York: The Committee on the Grading of Nursing Schools, 1928

米国看護師協会(American Nurses' Association)、全米看護教育連盟(National League of Nursing Education)、全米保健師機構(National Organization for Public Health Nursing)、アメリカ公衆衛生協会(American Public Health Association)などが母体となって1926年に組織された、看護学校評価委員会(Committee on the Grading of Nursing Schools)が18カ月をかけ実施した、米国各地の看護師59,000名と医者38,000名への18件のアンケート調査をもとに編集された報告、統計書です。数値統計と同時に実際の回答文なども紹介しており、この時代のアメリカの看護に関する貴重な情報源となっています。

復刻シリーズ 西洋女性宣教師の語った日本

Japan as Seen by Western Women in Christian Mission

第2回配本 アメリカ人女性宣教師の日本 第1期：明治期編 13タイトル・合本5巻＋別冊解説

Japan as Seen by American Women in Christian Mission 1869-1910

【監修・解説】小檜山ルイ（東京女子大学教授）

2010年11月刊行 A5判・約2,500頁（図版白黒多数） 本体セット価¥128,000-（＋税） ISBN: 978-4-86166-116-7

19世紀末か20世紀初頭の日本の近代化を見つめた西洋女性宣教師（宣教師の妻など宣教活動の周辺に身を置いた女性も含む）による、日本関連書の復刻出版シリーズの第2回配本です。

英米プロテスタントの海外伝道事業が組織化されていった19世紀後半から20世紀初頭にかけて、多くの女性宣教師が日本を含むアジア諸国へ派遣されました。彼女たちは、各地で男性宣教師とは異なる社会的役割をにない活動を行いますが、日本においてもミッション・スクールの設立や運営に深く関わり、日本・アジアでの女性の教育の成立に大きく貢献したことが知られています。教育者でもあった女性宣教師に課された重要な仕事の一つの内には、自分の宣教活動や体験を本国で伝道事業を支える女性たちに知らせるということがありました。そうした報告の一部は書籍となり、広く流通しましたが、活動の記録と同時に滞在した日本の文化や生活を、女性ならではの視線で記述し残した者も多く、それらは今日、日本の近代キリスト教史の史料としてだけでなく、教育史、女性史、など幅広い日本の近代化や西洋との文化接触の歴史、またジェンダー研究、英米帝国史研究のための文献として読み直されています。

第2回配本中では、中国でのプロテスタント宣教に大きな功績を残した John Livingstone Nevius の妻 Helen が、夫とともに訪れた日本の旅行記。横浜共立学園を設立した Mary Pruyn がアメリカの3人の孫たちに宛てた手紙という形式で著された日本生活記、長老教会の宣教師として8年間日本で活動した Julia Carrothers が、日本の女の子と男の子を主人公に庶民の生活を語った著作、東北学院第2代院長 Schneder の妻が語る仙台神学校での女子教育に協力した Miyamoto O Mura の生涯等々、計13点の著作を多くの図版も含め収録しました。

【収録文献】

VOLUME 1:

Helen S. Coan Nevius, **Visit to Japan**, Chapter IX & X from *Our Life in China*, New York : R. Carter, 1869.

Mary Pruyn, **Grandmamma's Letters from Japan**
Boston : James H. Earles Publishers, 1877.

Clara Arthur Mason, **Etchings from Two Lands**,
Boston: D. Lothrop, 1886.

VOLUME 2:

Mrs. J. D. Carrothers,
Kesa and Saijiro, Lights and Shades of Life in Japan
New York: American Tract Society, 1888.

VOLUME 3:

Georgiana Baucus,
In Journeyings Oft: A Sketch of the Life and Travels of Mary C. Nind, 2nd ed., Cincinnati : Curts & Jennings, 1899.

Mrs. L.H. Pierson,
A Quarter of a Century in the Island Empire; or, The Progress of a Mission in Japan, Tokyo: Methodist Pub. House, 1899.

VOLUME 4:

Ella Gardner, **Life in Japan as seen through a Missionary's Spectacles in the Twilight of the 19th century**
Nashville: Cumberland Presbyterian Pub. House, 1900.

Anna Margaret Schneder,

O Mura San, with a Glimpse of the Country in which She Lived
Philadelphia: Board of Foreign Missions Reformed Church in the United States, 1905.

Mr. and Mrs. F.L. Smelser,

Miracles of Grace in Japan, Kansas City: F. Hudson, 1908.

VOLUME 5:

Margaret Tate Kinnear Ballagh, **Glimpses of Old Japan, 1861-1866**
Tokyo: Methodist Pub. House, 1908.

Mrs. Geo P. Pierson,

"Dan=Dan"? How to Present Christ to Unbelievers
Yokohama: Fukuin Printing, 1909.

Suzan M. Bauernfeind,

Wayside Sowing : An Illustrated Story of the Work in Mukojima, Tokyo [Cleveland]: Woman's Missionary Society of the Evangelical Association, 1910.

Helen Barrett Montgomery,

Western Women in Eastern Land; An Outline Study of Fifty Years of Women's Work in Foreign Missions
New York: Macmillan, 1910.

第3回配本 アメリカ人女性宣教師の日本

第2期：大正・昭和初期編 14タイトル・合本5巻＋別冊解説

Japan as Seen by American Women in Christian Mission 1869-1910

監修・解説：小檜山ルイ（東京女子大学教授）

2013年6月刊行 A5判・約2,500頁（図版白黒多数） 本体セット価¥128,000-（＋税） ISBN: 978-4-86166-117-4

19世紀末から20世紀初頭の日本の近代化を見つめた西洋女性宣教師（宣教師の妻など宣教活動の周辺に身を置いた女性も含む）による、日本関連書の復刻出版シリーズの第3回配本です。聖学院を設立したチャールズ・E・ガルストの妻による日本での宣教活動を中心とした夫の伝記、中国・日本で宣教したメアリ・バートンの日本の女性教育および職業女性に関する調査、アメリカン・バプテスト女性海外伝道協会長で社会改革者としても活躍したヘレン・パレット・モンゴメリの日本を含む海外宣教地の記録、東洋学園創立者宇田尚の妻宇田愛らとともに同仁キリスト教会女子寮ブラックマー・ホームや同仁美登里幼稚園で女子教育、幼児教育に力を注いだキャサリン・M・オスボーン、神戸女学院学院長も務めた宣教師シャーロット・B・デフォレスト、20世紀初めアメリカン・ボードの宣教活動を行い、戦後同志社で教えまた国際基督教大学設立にも尽力したR.I.シーベリーらの著作を収録する予定です。当時の日本の生活や女子学校などの写真も多数含まれています。

【収録文献】

●第1巻●

Garst, Laura DeLany

A West-Pointer in the Land of the Mikado, New York: F.H. Revell, 1913.

Madden, Maude Whitmore

In the Land of Cherry Blossom, Cincinnati: The Foreign Christian Mission Society, 1915.

●第2巻●

Burton, Margaret E.

The Education of Women in Japan, New York: Fleming H. Revell, 1914.

Montgomery, Helen Barrett

The King's Highway: A Study of Present Conditions on the Foreign Field (Chapter V & VI: Korea & Japan, pp. 179-262 only), West Medford, Mass.: Central Committee on the United study of Foreign Mission, 1915.

E. S. Strachan (Mrs.)

The Story of the Years, A History of the Woman's Missionary Society of the Methodist Church, Canada 1906-1916, Vol. 3 (Japan, pp. 97-171, only), Toronto: Woman's Missionary Society Methodist Church, Canada, 1917.

Montgomery, Helen Barrett,

Our neighbor Japan: A book for adult classes in the Sunday school, Brattleboro, VT: Vermont Print. Co., 1917.

●第3巻●

Burton, Margaret E.

Women Workers of the Orient, West Medford, Mass.: Central Committee on the United Study of Foreign Missions, 1918.

Osborn, Catherine M.

From Dream to Reality: A Record of the Development of the Blackmer Girls' Home, Tokyo, Japan, Boston: Women's National Missionary Association of the Universalist Church, 1918.

●第4巻●

De Forest, Charlotte B.

The Woman and the Leaven in Japan, West Medford, Mass.: Central Committee on the United Study of Foreign Missions, 1923.

Erickson, Lois Johnson,

The White Fields of Japan, Richmond, VA.: Presbyterian Committee of Publication, 1923.

●第5巻●

Lippard, Emma Gerberding

Leaves from a Japanese Calendar, Philadelphia: Women's Missionary Society, 1923.

Madden, Maude Whitmore,

When the East is the West, New York: Fleming H. Revell, 1923.

Seabury, Ruth Isabel

Our Japanese Friends: A Course for Junior Boys and Girls, New York: Friendship Press, 1927.

Lippard, Emma Gerberding

Second Hand, A Story of Mission Work in Japan, Philadelphia: The United Lutheran Publication House, 1934.

復刻シリーズ：西洋女性宣教師の語った日本

Japan as Seen by Western Women in Christian Mission

第1回配本

英国人女性宣教師の日本 全5巻＋別冊解説

Japan as Seen by British Women in Christian Mission in 5 volumes

監修・解説●並河葉子（神戸市外国語大学准教授）

2009年11月刊行 総約2,250頁・A5判

本体セット価：¥118,000-（＋税）

ISBN: 978-4-86166-115-0

西洋の論じた日中・太平洋戦争

同時代英語文献復刻シリーズ

第1回配本：太平洋戦争 戦前期編 全6巻

編集・解説：ロジャー・バックリー（元国際基督教大学教授）

Wars and Rumours of War - Japan, the West and Asia Pacific, 1918-1945

Selected Contemporary Readings on Crises and Conflict, Series I: 1918-1937

Edited and Introduced by **Roger Buckley**, Former Professor of International Christian University, Tokyo

Foreword by **Anthony Best**, London School of Economics

2016年1月刊行 全約3,600頁 本体セット価¥148,000-（＋税） ISBN: 978-4-902454-91-8

第二次世界大戦後70年を迎え、歴史学をはじめ、政治学や国際関係学分野でも多様な太平洋戦争研究が盛んになっていますが、公文書や様々な一次資料を扱いながらこの戦争に至った経緯や原因などに関する重要な歴史研究が展開している一方、この時代に海外からどのような視線が日本や極東アジアに向けられ、戦時色の強まるこの地域に関して世界全体でどのような議論がなされていたのかについて、同時代に海外で読まれていた文献を検証しての研究はまだ充分になされてはいないと言えます。本コレクションは、今後国内外でより深い研究対象となると思われるこのテーマに関する文献を広く集め、時代別に2回配本、各6巻、合計12巻の研究資料集として提供するものです。

■第1回配本：日中・太平洋戦争戦前期編（全6巻）収録文献■

Foreword by **Antony Best**

Preface & Acknowledgements

Introduction: The Rise and Fall of 'The Coming Power of Asia', by **Roger Buckley**

VOLUME 1: JOURNALS

1-1 G. Shibata, What Japan is Thinking, *The New Republic*, 13 July 1918, pp. 313-315

1-2 James Thayer Addison, The Value of Japanese Promises, *The New Republic*, 17 September 1919, pp. 202-205

1-3 John Dewey, The American Opportunity in China, *The New Republic*, 3 December 1919, pp. 14-17

1-4 Masujiro Honda, National, Racial and International Sentiments: Japanese-Chinese-American Relations in the League of Nations, *The Journal of International Relations*, 10, 3, January 1920, pp. 245-250

1-5 Payson J. Treat, The Shantung Issue, *The Journal of International Relations*, 10, 3, January 1920, pp. 289-312

1-6 Benny Kumar Sarkar, The International Fetters of Young China, *The Journal of International Relations*, 11, 3, January 1921, pp. 347-368

1-7 Kenneth Scott Latourette, Japan and America, *The Journal of International Relations*, 12, 1, July 1921, pp. 14-26

1-8 Frederick Moore, The Washington Conference and the Foreign Policies of Japan, *The Journal of International Relations*, 12, 4, April 1922, pp. 474-484

1-9 B. anonymous, The Situation in the Far East, *Foreign Affairs*, June 1923

1-10 Stanley K. Hornbeck, Has the United

States a Chinese Policy?, *Foreign Affairs*, 5, 4, July 1927, pp. 617-632

1-11 Hiram Bingham, New China's Political Bible, *Foreign Affairs*, 6, 2, January 1928, pp. 203-216

1-12 K. K. Kawakami, Manchuria: The Crux of Chino-Japanese Relations, *Foreign Affairs*, 6, 3, April 1928, pp. 379-394

1-13 Franklin D. Roosevelt, Our Foreign Policy: A Democratic View, *Foreign Affairs*, 6, 4, July 1928, pp. 573-586

1-14 Harold S. Quigley, Foreign Concessions in Chinese Hands, *Foreign Affairs*, 7, 1, October 1928, pp. 150-155

1-15 Walter H. Mallory, China's New Tariff Autonomy, *Foreign Affairs*, 7, 3, April 1929, pp. 497-499

1-16 Comparative Naval Strengths, *Foreign Affairs*, 7, 3, April 1929, pp. 500-501

1-17 Nathaniel Peffer, What Next in China? I. Relations with the Great Powers, *The New Republic*, 17 July 1929, pp. 225-227

1-18 Harold S. Quigley, The United States in the Pacific: A Survey of the Relations of the United States with China and American Opinion Thereon. August 1, 1927 - June 1, 1929, *Pacific Affairs*, 2, 8, August 1929, pp. 470-495

1-19 K.K. Kawakami, The Russo-Chinese Conflict in Manchuria, *Foreign Affairs*, 8, 1, October 1929, pp. 52-68

1-20 Walter Lippmann, The London Naval Conference: An American View, *Foreign Affairs*, 8, 4, July 1930, pp. 499-518

1-21 Editorial, The Stimpson Letter, *The New Republic*, 9 March 1932, pp. 85-87

1-22 P., Communism in China, *Foreign Affairs*, 9, 2, January 1931, pp. 310-316

1-23 Yusuke Tsurumi, Japan in the Modern World, *Foreign Affairs*, 9, 2, January 1931, pp. 254-265

1-24 A. Lawrence Lowell, Manchuria, the League, and the United States, *Foreign Affairs*, 10, 3, April 1932, pp. 351-368

1-25 Kikujiro Ishii, The Permanent Bases of Japanese Foreign Policy, *Foreign Affairs*, 11, 2, January 1933, pp. 220-229

1-26 E.M. Gull, Second Thoughts on the Lytton Report, *Transactions of The Japan Society London*, Vol. XXX, 1933, pp. 39-51

1-27 Yosuke Matsuoka, Speech to Japan Society, *Transactions of The Japan Society London*, 1933, pp. 4-7

1-28 William V. Pratt, The Setting for the 1935 Naval Conference, *Foreign Affairs*, 12, 4, July 1934, pp. 541-552

1-29 Political Parties of Japan in Critical Period, *Japan Today and Tomorrow*, No. 7, 1933/34, pp. 56-57

1-30 Bosworth Goldman, China Old and New, *The Spectator*, 21 December 1934, p. 970

1-31 Kichisaburo Nomura, Japan's Demand for Naval Equity, *Foreign Affairs*, 13, 2, January 1935, pp. 196-203

1-32 Nathaniel Peffer, We Drift Toward War in the Orient, *The New Republic*, 20 March 1935, pp. 154-156

1-33 Walter Lippmann, Britain and America: The Prospects of Political Cooperation in the Light of Their Paramount Interests, *Foreign Affairs*, 13, 3, April 1935, pp. 363-372

- 1-34** A.J. Grajdanzev, Profit and Loss in Manchuria, *Pacific Affairs*, 8, 2, June 1935, pp. 144-158
- 1-35** Hector C. Bywater, Japanese and American Naval Power in the Pacific, *Pacific Affairs*, 8, 2, June 1935, pp. 168-175
- 1-36** Reijiro Wakatsuki, The Aims of Japan, *Foreign Affairs*, 13, 4, July 1935, pp. 583-594
- 1-37** Nathaniel Peffer, America: The Jellyfish of the Pacific, *Pacific Affairs*, 8, 3, September 1935, pp. 284-291
- 1-38** Frederick Whyte, The Institute of Pacific Relations and the Crisis in the Far East, *Pacific Affairs*, 9, 1, March 1936, pp. 5-12
- 1-39** Guenther Stein, Through the Eyes of a Japanese Newspaper Reader, *Pacific Affairs*, 9, 2, June 1936, pp. 177-190
- 1-40** Norman H. Davis, The New Naval Agreement, *Foreign Affairs*, 14, 4, July 1936, pp. 578-583
- 1-41** George E. Taylor, The Powers and the Unity of China, *Pacific Affairs*, 9, 4, December 1936, pp. 532-543
- 1-42** Hu Shih, The Changing Balance of Forces in the Pacific, *Foreign Affairs*, 15, 2, January 1937, pp. 254-259
- 1-43** Freda Utley, Population and Conquest, *Pacific Affairs*, 10, 1, March 1937, pp. 16-30
- 1-44** William Henry Chamberlin, Naval Bases in the Pacific, *Foreign Affairs*, 15, 3, April 1937, pp. 484-494
- 1-45** Yosuke Matsuoka, The South Manchuria Railway Company: Its Great Mission and Work, *Contemporary Manchuria*. Vol. 1, No.1, April 1937, pp. i-ii, 1-14
- 1-46** Bruno Lasker, Propaganda as an Instrument of National Policy, *Pacific Affairs*, 10, 2, June 1937, pp. 152-160
- 1-47** Ching-Chun Wang, China Still Waits the End of Extraterritoriality, *Foreign Affairs*, 15, 4, July 1937, pp. 745-749
- 1-48** Gregory Bienstock, Japan and the Future of Europe, *The Spectator*, 27 August 1937, p. 339
- 1-49** Robert S. Morton, Japan and China: A War of Minds, *Pacific Affairs*, 10, 3, September 1937, pp. 305-314
- 1-50** Jonathan Mitchell, Roosevelt's Far Eastern Policy, *The New Republic*, 15 September 1937, pp. 147-148
- 1-51** Ralph Morton, Manchuria: After Six Years, *The Spectator*, 24 September 1937, p. 498
- 1-52** Nathaniel Peffer
The Price of Japanese Imperialism, *Foreign Affairs*, 16, 1, October 1937, pp. 21-33
- 1-53** Franz Michael, Japan's 'Special Interests' in China, *Pacific Affairs*, 10, 4, December 1937, pp. 407-411
- 1-54** A. Morgan Young, The Press and Japanese Thought, *Pacific Affairs*, 10, 4, December 1937, pp. 412-419
- VOLUME 2: JAPAN**
- 2-1** Kojiro Sato, *If Japan and America Fight*, 1921, pp. 1-10, 179-189
- 2-2** K.K. Kawakami, *What Japan Thinks*, 1921, pp. 1, 5-9, 93-141, 160-170
- 2-3** Vice Admiral Tetsutaro Sato, Japan's Navalism, *What Japan Thinks*, 1921, K.K. Kawakami (ed.), pp. 93-103
- 2-4** Henry Satoh, Militarism and Navalism in America, *What Japan Thinks*, 1921, K.K. Kawakami (ed.), pp. 104-131
- 2-5** Premier Takashi Hara, Harmony between East and West, *What Japan Thinks*, 1921, K.K. Kawakami (ed.), pp. 132-141
- 2-6** Marquis Shigenoru Okuma, Illusions of the White Race, *What Japan Thinks*, 1921, K.K. Kawakami (ed.), pp. 160-170
- 2-7** The Japanese Association in China, *Presenting Japan's Side of the Case*, 1931, pp. iii, v-vii, 1-77
- 2-8** Motosada Zumoto, *Sino-Japanese Entanglements, 1931-1932, a military record*, 1932, pp. title, copyright, i-iii, 7-29, 71-79, 105-145, 174-185, 204-231, 291-302
- 2-9** K.K. Kawakami, *Japan Speaks on the Sino-Japanese Crisis*, 1932, pp. iii-xvi, 1, 21-39, 85-118, 131-184
- 2-10** Ambassador to USA Hirohi Saito, *Japan's Policies and Purposes*, 1935, pp. iii-xi, 1-56, 82-102, 118-152, 216-224
- 2-11** Tatsuji Takeuchi, *War and Diplomacy in the Japanese Empire*, 1935, pp. iii-xix, 9-21, 337-421
- VOLUME 3: CHINA-PART I**
- 3-1** Ge-Zay Wood, *The Shantung Question*, 1922, pp. contents, 13-17, 102-117, 213-265
- 3-2** Shuhsi Hsu, *Essays on the Manchurian Problem*, 1932, pp. xxiv + 150
- 3-3** Edwin Lo-Tien Fang, *Manchuria: A Second Korea?*, 1934, pp. iii, 58-213
- 3-4** E. Krueger, Sino-Japanese Relations Reviewed, *The China Quarterly*, 2, 4, special fall edition, 1937, pp. 575-586
- 3-5** A Commentator, Sino-Japanese War in Shanghai, *The China Quarterly*, 2, 4, special fall edition, 1937, pp. 609-627
- 3-6** C.L. Hsia, Some Pre-Requisites to the Shanghai Neutralisation Scheme, *The China Quarterly*, 2, 4, special fall edition, 1937, pp. 629-641
- 3-7** Harry Paxton Howard, Japan's Claim to Combat Bolshevism in China, *The China Quarterly*, 2, 4, special fall edition, 1937, pp. 659-673
- 3-8** Wang Chung-hui, Symposium on the Sino-Japanese Conflict: How America Can Support China, *The China Quarterly*, 2, 4, special fall edition, 1937, pp. 691-694
- 3-9** Alfred S. K. Sze, Symposium on the Sino-Japanese Conflict: Boycotting Japanese Goods, *The China Quarterly*, 2, 4, special fall edition, 1937, pp. 697-699
- 3-10** Madame Chiang Kai-shek, Symposium on the Sino-Japanese Conflict: China Fights for Freedom, *The China Quarterly*, 2, 4, special fall edition, 1937, pp. 699-702
- 3-11** T. V. Soong, Symposium on the Sino-Japanese Conflict: Isolation and Constructive Pacifism, *The China Quarterly*, 2, 4, special fall edition, 1937, pp. 702-704
- VOLUME 4: CHINA-PART II**
- 4-1** Edward Bing-Shuey Lee [Li, Ping-ju], *Two Years of the Japan-China Undeclared War And the Attitude of the Powers*, 2nd Edition, Shanghai: The Mercury Press, 1933. With forewords by Sun Fo, Hu Han-Min, C.T. Wang, Lo Wen-Kan, C.C. Wu & Wellington Koo and Introduction to 2nd Edition by Eugene Chen, pp. xxiv+613+8 maps + 45 pages of illustrations
- VOLUME 5: USA**
- 5-1** Yamato Ichihashi, *The Washington Conference and After* [extracts], Stanford University Press, 1928
- 5-2** Sherwood Eddy, *The World's Danger Zone* [extracts], Farrar & Rinehart, New York, 1932
- 5-3** Frederick Field, *Battle of the Bankers, Empire in the East*, 1934, Joseph Barnes (ed.), pp. iii-vii, map, 149-181
- 5-4** Pearl Buck, *Missionaries of Empire, Empire in the East*, 1934, Joseph Barnes (ed.), pp. 241, 254-266
- 5-5** Nathaniel Peffer, *Peace or War, Empire in the East*, 1934, Joseph Barnes (ed.), pp. 297-318
- 5-6** Walter Millis, *The Future of Sea Power in the Pacific*, 1935, pp. cover, inner cover, 1-51
- 5-7** E.E.N. Causton, *Militarism and Foreign Policy in Japan*, 1936, pp. title, contents, 131-183
- 5-8** Eleanor Tupper and George McReynolds, *Japan in American Public Opinion*, 1937, pp. iii, vii-xiii, xvii-xix, 112-169, 240-454
- VOLUME 6: UK**
- 6-1** An Ex Counsellor of legation in the Far East [Sidney Osborne], *The Problem of Japan*, 1918, pp. cover, i-viii, 1-272
- 6-2** Hector C. Bywater, *The Great Pacific War: A History of the American-Japanese Campaign of 1931-33*, 1925, pp. iii-ix, 1-14, 297-304
- 6-3** Lieut-Colonel P.T. Etherton & H. Hessel Tiltman, *The Pacific: A Forecast*, 1928, pp. iii, iv, vii-ix, 149-199
- 6-4** Hugh Latimer, *Naval Disarmament: A Brief Report*, 1930, pp. i-x, 1-112
- 6-5** Hessel Tiltman, *The Far East Comes Nearer*, 1937, pp. 3-6, 97-121, 181-199, 324-337

西洋の論じた日中・太平洋戦争

同時代英語文献復刻シリーズ

第2回配本：太平洋戦争 戦中期編 全6巻

編集・解説：ロジャー・バックリー（元国際基督教大学教授）

Wars and Rumours of War - Japan, the West and Asia Pacific, 1918-1945

Selected Contemporary Readings on Crises and Conflict, Series II: 1941-1945

Edited and Introduced by **Roger Buckley**, Former Professor of International Christian University, Tokyo

Foreword by **Anthony Best**, London School of Economics

2017年3月刊行 全約3,600頁 本体セット価¥118,000-（＋税） ISBN: 978-4-902454-91-8

■第2回配本：日中・太平洋戦争戦中期編（全6巻） 収録文献■

Foreword by AKIRA IRIYE

Introduction “The End of Western Supremacy in Asia” by ROGER BUCKLEY

VOLUME I: JAPAN

- 1-1 Hikomatsu Kamikawa, *The Bolshevization of Asia, Contemporary Japan*, December 1937, 393-404
- 1-2 Ujiro Ohyama, *The American Position: Cat'spaw or Common Sense, Contemporary Japan*, December 1937, 464-474
- 1-3 Lt-Comdr Tota Ishimaru, I.J.N., *Japan Must Fight Britain*, The Paternoster Library, no. XI, 1937, 288pp.
- 1-4 Dr Kazutami Ukita, *Humanity at the Crossroads, Dai Nippon* 1938, 1938, 26-33
- 1-5 Shingoro Takaishi, *Japan Speaks Out*, 1938, ii, iii, v-ix, 1-73, 93-128, 135-147, 151-159
- 1-6 Yosuke Matsuoka, *Building Up Manchuria*, 1938, i-ii, 1-6, 1-2, 1-2, 2pp, 1-11, 28-35, 48-89, 103-116, 126-135, 173-213, 227-236
- 1-7 Shigemitsu, Shigemitsu speech, *Proceedings of the Japan Society London*, xxxvi, 1939, xviii-xxii
- 1-8 Viscount Kano, Viscount Kano speech, *Proceedings of the Japan Society London*, xxxvi, 1939, xxv-xxix
- 1-9 Yakichiro Suma, *Where Japan Stands: Addresses Delivered in America on the Sino-Japanese Conflict*, 1940, 49-76, 196-201, 214-225
- 1-10 Kinaoki Matsuo, trans Kilsoo K. Haan, *How Japan Plans to Win*, 1942, cover, iii-xxiv, 1-46, 196-201, 202-226, 234-323

VOLUME II: CHINA

- 2-1 Shuhsi Hsu, *The War Conduct of the Japanese*, 1938, 217pp.
- 2-2 Stephen C.Y. Pan, *American Diplomacy Concerning Manchuria*, 1938, i-iii, xix, 293-346
- 2-3 D.K. Lieu, *The Sino-Japanese Currency War, Pacific Affairs*, December 1939, 413-426
- 2-4 Chiang Kai-shek, *Crimes and Corruption of the Japanese Militarists*, 7 July 1940, 15pp.

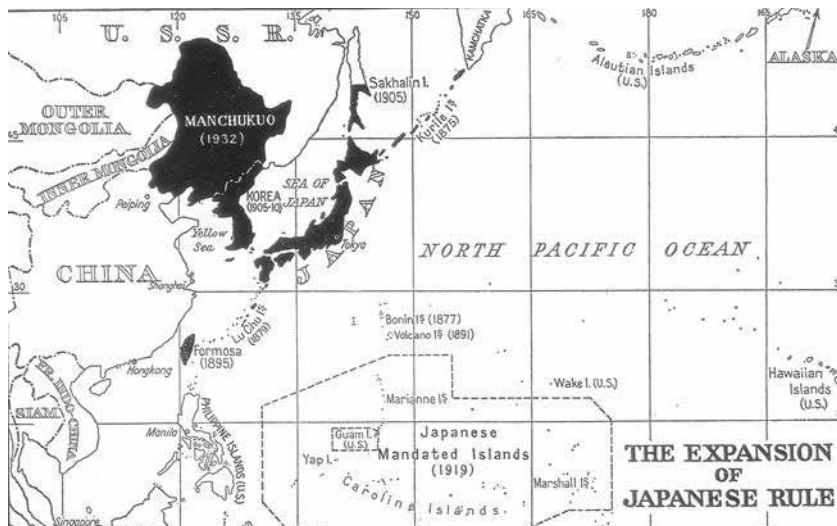
- 2-5 Tan Pei-Ying, *The Building of the Burma Road*, 1945, prelims + map (7), 24-25, 37-60, 194-200
- 2-6 Chiang Kai-shek, *The Northeast - Fourteen Years After*, 18 September 1945
- 2-7 F.C. Jones, *Shanghai and Tientsin: with special reference to foreign interests*, 1940, cover, ii-iii, vii-xxxii, 1-9, 18-20, 36-49, 57-83, 87-93, 104-105
- 2-8 Eugene Staley (International Labour Office), *World Economic Development: Effects on Advanced Industrial Countries*, 1944, 68-75, 94-104
- 2-9 Gunther Stein, *The Challenge of Red China*, 1945, extracts

VOLUME III: USA [1]

- 3-1 Julia E. Johnsen, *Chinese-Japanese War, 1937-*, 1938, 1-21, 66-74, 87-93, 99-111, 132-133, 147-161, 180-183, 188-197, 220-223, 255-257
- 3-2 William Henry Chamberlin, *Japan Over Asia*, 1938, i-xii, 13-72, 122-146, 302-318
- 3-3 John Gunther, *Inside Asia*, 1939, 1-92, 102-134, 234-249
- 3-4 James Farquharson Leys, *The Better Earth*, 1940, i-v, 43-45, 97-101, 109-114
- 3-5 Chitoshi Yanaga, *Recent Trends in Japanese Political Thought, Pacific Affairs*, June 1940, 25-127
- 3-6 Charles B. Fahs, *Government in Japan: Recent Trends in its Scope and Operation*, 1940, xi-xiii, xv, 3-61, 81-89
- 3-7 Lawrence K. Rosinger, *Soviet Far Eastern Policy, Pacific Affairs*, 13, 3, September 1940, 263-278
- 3-8 William Henry Chamberlin, *Japan in China*, 1940, 7-43, 44-74, 127-143

VOLUME IV: USA [2]

- 4-1 Claude A. Buss, *War and Diplomacy in Eastern Asia*, 1941, 42-195, 499-550
- 4-2 William H. Taylor and Robert A. Brady, *Policy Centralization in Japan Under the Kokutai Principle, Pacific Affairs*, 14, 1, March 1941, 51-77



- 4-3 William C. Johnstone, *The United States and Japan's New Order*, August 1941, rev. ed., title, vii-xii, 283-335, 350-366
- 4-4 G. Nye Steiger, Japan's New Pro-Axis Premier, *Current History*, December 1941, 349-353
- 4-5 Kurt Bloch, 'Guns and Butter' in Japan, *Pacific Affairs*, December 1941, 416-429
- 4-6 George E. Taylor, America's Pacific Policy: The Role and the Record, *Pacific Affairs*, December 1941, 430-447
- 4-7 Edward W. Mill, Japan Losing the Initiative, *Current History*, October 1942, 100-105
- 4-8 George E. Taylor, *America in the New Pacific*, 1942, 1-35, 69-97, 113-156
- 4-9 Ira Wolfert, *Battle of the Solomons*, October-November 1942, 1943, contents, 1-16, 97-118, 185-200

VOLUME V: USA [3]

- 5-1 Kate L. Mitchell, *Japan's Industrial Strength*, 1942, i-ix, 140, index
- 5-2 Paul M.A. Linebarger, *The China of Chiang K'ai-shek*, 1943, 254-281
- 5-3 Frederick Moore, The Emperor Did Not Want War, *World Affairs*, 1943, 45-52
- 5-4 T.A. Bisson, Problems of War Production Control in Japan, *Pacific Affairs*, 16, 3, September 1943, 301-310
- 5-5 A.J. Grajdanzev, Japan's Co-Prosperity Sphere, *Pacific Affairs*, 16, 3, September 1943, 311-328
- 5-6 Harriet L. Moore, *Soviet Far Eastern Policy: 1931-1945*, 1945, v-xi, 80-125, 126-149, 240-277
- 5-7 General Victor A. Yakhontoff, Should Russia Fight Japan?, *Current History*, January 1945, 1-6
- 5-8 Robert S. Ward, *Asia for the Asiatics: The Techniques of Japanese Occupation*, 1945, title, v-xi, map (2), xiii-xiv, 1-37, 84-95, 160-200
- 5-9 T.H. Thomas, Advance in Asia, *Current History*, July 1945, 12-17

- 5-10 Major Ben Bruce Blakeney, The Japanese High Command, *Military Affairs*, Summer 1945, 95-113
- 5-11 Fritz Sternberg, Japan's Economic Imperialism, *Social Research*, 12, 3, September 1945, 328-349
- 5-12 Mark R. Shaw, What Drove Japan to War?, *Peace Action*, September 1945, p.3

VOLUME VI: UK

- 6-1 Walter H. Mallory, Japan Attacks: China Resists, *Foreign Affairs*, October 1937, 129-142
- 6-2 Hector C. Bywater, Britain on the Seas, *Foreign Affairs*, 16, 2, January 1938, 210-221
- 6-3 G.M. Gathorne-Hardy, A Short History of International Affairs, 1920 to 1938, *The Far East*, December 1938, rev. ed., ch XIX - 301-334
- 6-4 Anon., China and Japan, *Info Dept papers*, 21, 1939, 151pp.
- 6-5 Winston S. Churchill, What Japan Thinks Of Us, *Step by Step*, 1936-1939, 1939, 193-196
- 6-6 Winston S. Churchill, Japan Entangled, *Step by Step*, 1936-1939, 1939, 233-236
- 6-7 Winston S. Churchill, The Japanese Burden, *Step by Step*, 1936-1939, 1939, 281-286
- 6-8 George Sansom, Liberalism in Japan, *Foreign Affairs*, 19, 3, April 1941, 551-560
- 6-9 Hugh Byas, *The Japanese Enemy: His Power and His Vulnerability*, 1942, 5-88
- 6-10 Ian Morrison, *This War Against Japan: Thoughts on the Present Conflict in the Far East*, 1943, 119pp. + photos
- 6-11 Paul Einzig, *The Japanese New Order in Asia*, 1943, title, v-xii, 1-22, 47-55, 66-76, 137-145
- 6-12 Peter de Mendelssohn, *Japan's Political Warfare*, 1944, title, 5-66, 77-82, 104-185
- 6-13 Bernard Fergusson, *Beyond the Chindwin*, 1945, title, 5-23, 100-114, 238-242

占領下日本—同時代英語文献集成

第2回配本：パンフレット、新聞・雑誌記事復刻集成 全10巻

The Post-War Occupation of Japan 1945-1952,

from Pre-Surrender to Post-San Francisco Treaty,

Series 2: Pamphlets, Journal Articles & Press

【編集・解説】Roger Buckley (元国際基督教大学教授) / 【序文】Arthur Stockwin (オックスフォード大学名誉教授)

2013年5月刊行 B5判変形 本体セット価¥168,000- (+税) ISBN: 978-4-86166-151-8

★貴重な一次史料含む 240点強の文献のコレクション★

占領期日本に関する同時代の主要英語文献・資料を編集復刻するシリーズの第2回(完結)編です。第2回は雑誌、新聞やパンフレットに発表された記事、論文やGHQの報告書など240点強を10巻に収録します。第2次大戦末に始まっていた占領日本に関する米国内あるいは連合国間の議論、占領期の政策、東京裁判や新憲法制定、サンフランシスコ平和条約等々に関する公的な報告や新聞・雑誌に報道など、同時代の英文主要史資料の一覧参照を可能にする至便な文献集です。

占領下日本の統治については、連合各国間だけでなくアメリカ政府やメディア、世論の間にも多くの異論がありましたが、その議論の過程は公式な資料とともに、一般の新聞、雑誌、専門・学術誌などの記事を広く通観することにより、より鮮明に浮かび上がってきます。しかしながら、公的機関、半官的な組織の報告書、会報やパンフレット、*New York Times*、*Fortune*、*The Economists* など一般誌紙、Institute of Pacific Relations (太平洋問題調査会) の出版した *Pacific Affairs* 誌、American Institute of Pacific Relations 刊行の *Far Eastern Survey*、そして日本人ジャーナリストや知識人が英文で刊行した *Contemporary Japan* 誌のような民間のオピニオン誌等々、膨大な量の出版物に発表されたこの時代の調査、探索には多大な時間を要します。これら多数の文献から立場の異なる著者、出版団体による報告、記事、論文などをバランスよく選書している本コレクションは、占領期研究だけでなく、より広く日本近代史、戦中・戦後史の研究や教育に必携のレファレンスです。第1回配本の書籍復刻集成全10巻と合わせ、是非研究、教育にご活用ください。

◆推薦文◆

60年間維持されてきた日米同盟の原点は、終戦前後米国その他の国で、日本の将来が真剣に、そして細部にわたって考慮されていたことにある。まだ当時の段階ではその後の日米関係の枠組みが明確にとらえられていたわけではなかったが、多くの学者、ジャーナリスト、政治家などが敗戦後の日本の国内政治・社会や対外関係について検討し、意見を交換していたことは、現代の例えばアフガニスタン、イラクなどにおける米国側の準備不足とは対照的である。日本にかんする膨大な量の書物が当時出版されたのは、日米間の知的心理的距離を縮める役割をはたすものだったといえる。この書物の大部分は長い間埋もれたままになっていたが、今回その中から特に占領史、戦後日米関係史の理解に役立つものが選択され、出版される運びとなったことを喜ぶたい。選択にあたったバックリー博士による解題も、占領そしてその後の日米関係の特徴について、突っ込んだ解説を提供している。

入江 昭 (ハーバード大学名誉教授)

●各巻テーマ●

VOLUME 1: War / Surrender / Occupation, 1942-1945

VOLUME 2: US Policies and Commentaries, 1946-1950

VOLUME 3: Allied and Japanese Voices, 1943-1951

VOLUME 4: Peace-making, 1951

VOLUME 5: The Aftermath, 1952-1955

VOLUME 6: US Handbooks and Initial Directives, 1944-1945

VOLUME 7: Japan's New Constitution, 1945-1949

VOLUME 8: Financial and Economic Reportage, 1949

VOLUME 9: Economic, Welfare and Educational Reforms, 1949-1950

VOLUME 10: Educational Review, 1952



日本批判～20世紀初頭海外文献集成～

第2回配本：英文パンフレット、雑誌・新聞記事集成

66文献・合本10巻

Critical Readings on Japan, 1906-1948: Countering Japan's Agenda in East Asia
Series 2, Volumes 1-10: Pamphlets and Press

【編集・シリーズ解説】ピーター・オコーノ（武蔵野大学）／【序文】有山輝雄（東京経済大学）

2011年6月刊行 B5判・約4,150頁（図版・白黒写真多数） 本体セット価¥168,000-（+税） ISBN: 978-4-86166-145-7

19世紀末から世紀転換期の日本は、欧米諸国との不平等条約の改正、日英同盟の締結、そして日露戦争の勝利と続き、極東の小国から西洋列強と肩を並べる、世界の大国としての意識を強く芽生えさせました。これにより、日本の西洋に対する意識だけでなく、海外からの日本への視線も大きく変わってゆきました。この変化がもっとも明確に表れたのが、出版メディアで展開された日本論ではないでしょうか。幕末維新期に西洋で出版された、日本旅行記や日本文化論の中の神秘の国は、黄禍論やそれを反映させた大衆小説にみられるような脅威の国となってゆきましたが、そこまでの極端な反日論でないにせよ、書籍、新聞、雑誌など様々なメディアを通じ、日本文化や日本人の異質性を強調したり、軍事的、経済的な拡大主義を危惧する、日本批判論が数多く発表され、それらは日本側からの西洋へのプロパガンダに対抗し、熾烈な情報戦を繰り広げるようになったのです。

日本の対外プロパガンダ文献を復刻集成した、*Japanese Propaganda: Selected Readings*（全20巻）に相対するスタイルで出版される本シリーズは、英語で発表された日本批判文献をカテゴリー別に復刻集成するものです。単行本として出版された文献17点を10巻にまとめた第1回に続く第2回配本・完結編では、新聞・雑誌やパンフレットに掲載された多様な日本批判論、60点強を復刻で収録します。欧米人による著作だけでなく、中国系の著者による文献や、中国や在米中国系新聞・雑誌からの記事や各種政治団体の資料など、非常に入手の困難で貴重な史料が満載で、写真や図版など視覚資料も一部含まれます。编者による詳細な解説とともに、今後の国際政治史、日本・アジア近代史、メディア史研究に利用価値の極めて高い文献集です。

■収録内容■

Vol. 1: Measured Words, 1904-1925 (c.430pp)

General Introduction: Peter O'Connor

Vol. 2: Crisis Commentary, 1932-1944 (c.410pp)

Vol. 3: Circling the Menace, 1932-1937 (c.330pp)

Vol. 4: China Speaks, 1937-1940 (c.455pp.)

Vol. 5: We Speak for China, 1928-1948 (c.480pp)

Vol. 6: War without Mercy, Part 1, 1937-1942 (c.400pp)

Vol. 7: War without Mercy, Part 2, 1943-1945 (c.485pp)

Vol. 8: Further Considerations, 1942-1948 (c.440pp)

Vol. 9: The Other Menace, 1930-1942

Vol. 10: 1927: The Real Enemy? (c.370pp)

※内容文献の明細は

<http://www.aplink.co.jp/synapse/4-86166-145-7.html> でご覧いただけます。



●日本・アジアの服飾・風俗をカラー図版 100 点以上とともに描いた●

ワールド・イン・ミニチュア

—日本・中国・東南アジア・南洋諸島—

全 7 巻 + 別冊解説

The World in Miniature; Japan, China, The Asiatic Islands and New Holland, & South Sea Islands

監修・解説●志渡岡理恵（実践女子大学）

2015 年 2 月刊行 A6 判・総約 2,320 頁（カラー図版 102 点）

本体セット価：¥128,000-（+税） ISBN:978-4-86166-185-3

ドイツから移民したルドルフ・アッカーマン（Rudolf Ackermann, 1764-1834）が 1796 年にロンドンに創立したアッカーマン社は、*The Microcosm of London* (3 volumes, 1808-1811), *Westminster Abbey* (2 volumes, 1812) など彩色版画入りの大型絵入り本や、絵入り雑誌 *Repository of Arts, Literature, Fashions* (1809-1829) で知られる、19 世紀の初めの英国を代表する書肆です。なかでも *Repository of Arts* の編集者で、自身イラストレーターでもあったフレデリック・ショバール（Frederic Shoberl, 1775-1853）の編著で刊行した *The World in Miniature* (43 volumes, 1821-6) は、世界各地の地理、文化、風習、服飾などをカラー図版入りで紹介し大成功したシリーズです。文字通り一般読者向けの小型本として製作され、海外に目を向け始めたヴィクトリア期直前の英国近代市民の間で人気を博し、6 年間に全 43 巻が刊行されました。

本集では、この *The World in Miniature* シリーズのなかの、日本（全 1 巻）、中国（全 2 巻）、フィリピン、インドネシアなど東南アジア地域（全 2 巻）、ハワイやニュージーランドを含むミクロネシア・ポリネシア地域（全 2 巻）の計 7 巻を 100 点以上の彩色図版とともに復刻するものです。伝聞や想像をもとに著された 18 世紀の書物の中にある記述とは異なり、この地域を旅し、滞在した西洋人の旅行記などから「事実」を抽出した編集を試みてはいますが、まだそこには多くの誤解や先入観の入ったアジア像が見出されます。産業革命や交通の近代化とともに世界が小さくなりだしたこの時代を象徴する本書は、英国や西洋に日本やアジアの国々がどのように映っていたのかを視覚的にも認識させてくれる興味深い資料です。



監修者より

本コレクションは、19世紀初頭に世界各国の情報を一般読者に提供する目的で刊行された43巻シリーズの一部である。編著者ショバールは、幅広い関心の持ち主で、*New Monthly Magazine* や *The Forget-me-Not* をはじめとする雑誌の編集に携わった。また、*A History of the University of Oxford* (1814) のような大学の歴史を辿った本、旅行文学なども多数出版している。雑学も豊富だったに違いないショバールの編んだ日本の巻を開いてみると、まず何と言っても目を惹くのは色鮮やかな図版。そこに描かれているのはどこかヘンテコな日本人。目次には、宗教や農業、政府の形態、軍隊、鎖国の理由といった基本情報のほか、「嬰兒殺し」、「自殺」、「地震」などの項目が並ぶ。「蝦夷」も取りあげられている。序文には、参照した先達の名前—Kämpfer、Thunberg、Charlevoix、Titsingh—が挙げられている。例えば、アジアが一般の人々の旅先のひとつになり始めた19世紀末に書かれたイザベラ・バードの旅行記や現在の歴史教科書と読み比べつつ、誤解のメカニズムについて思いを巡らすなど、多様な読み方が楽しめる作品である。

志渡岡理虔



●収録内容●

VOLUME 1:

Japan: containing illustrations of the character, manners, customs, religion, dress, amusements, commerce, agriculture, etc. of the people of that empire

(The world in miniature / edited by Frederic Shoberl) Printed for R. Ackermann, 1823

c. 348 pp. incl. 20 colour plates

Contents: Japanese Islands / Persons of the Japanese / Form of Government / The Dairi, or Spiritual Emperor / Dress of Both Sexes / Houses and Furniture / Marriage / Japanese Language / State of the Roads, Modes of Travelling / Public Festivals and Amusements / Agriculture / Fisheries / Foreigners / Islands of Yesso and Sagaleen, etc.

VOLUME 2-3:

China: containing illustrations of the manners, customs, character, and costumes of the people of the Empire

(The world in miniature / edited by Frederic Shoberl) Printed for R. Ackermann, [1823]

v. 1: c. 275 pp. incl. 15 colour plates

v. 2: c. 304 pp. incl. 15 colour plates

Contents: Mandarin / A Lady of Distinction / Imperial Sedan-Bearer / A Female Bonze / A Watchman / A Matchlock Soldier / An Infantry Soldier / Juggler / A Chinese with Umbrella / Confectioner / Seamstress / Waterman / Itinerant Fruit-Seller / Fruit Stall / A Bookseller's Stall / An Itinerant Flower-Seller / Pedlar / Dog-Seller / Fisherman / Countryman with a Cloak of Rice Straw / Barber / Viper-Seller / Pigeon-Seller / Puppet-Show / The Miao-Tse / Chinese Mahometans / Eleuth Tartar / Corean Mandarin / Filial Respect of the Chinese / Mourning / Funeral, etc.

VOLUME 4-5:

The Asiatic islands and New Holland: being a description of the manners, customs, character, and state of society of the various tribes by which they are inhabited

(The world in miniature / edited by Frederic Shoberl) Printed for R. Ackermann, [1824]

v. 1: c. 338 pp. incl. 14 colour plates

v. 2: c. 324 pp. incl. 12 colour plates

Contents: The Philippine Islands / The Marian Islands / Sumatra / Engano / The Nassau or Poggis Islndas / Poulo Nias / Nicoabar Islands / The Andaman Islands / Java / Bali / Timor / Savu / Rottie / Ombay / Borneo / Celebes / Amboyna / Rawak / Waigioo / New Guinea / New Holland / Van Diemen's Land

VOLUME 6-7:

South Sea Islands: being a description of the manners, customs, character, religion, and state of society among the various tribes scattered over the Great Ocean, called the Pacific, or the South Sea

(The world in miniature / edited by Frederic Shoberl) Printed for R. Ackermann, [1824]

v. 1: c. 362 pp. incl. 11 colour plates

v. 2: c. 362 pp. incl. 15 colour plates

Contents: The Friendly Islands / Sandwich Islands / The Marquesas / Easter Island / Society Islands / The Feejee Islands / New Zealand / Radack Islands / The Caroline Islands / New Caledonia / The New Hebrides / Pitcairn's Island

CONTENTS

ミントレルショーと音楽	2
アメリカ黒人霊歌	3
万国風刺漫画大全	4
ニューオーリンズ万国博覧会（1884-1885）	6
フィラデルフィア万国博覧会（1876 年）：公式資料と日本関連文献集成	7
フェノロサ手稿「日本絵画蒐集作品解説付総目録」復刻・翻刻・邦訳集成	8
フェノロサ英文著作集	9
ラティーノ / ナ 文学・文化：英語論文集成	10
アジア系アメリカ人女性のフェミニズム：英文研究論文集成	10
アジア系アメリカ文学：英文研究論文集成	11
アフリカ系アメリカ文学：英語論文集成	11
万国宗教会議 第 1 回 1893 年大会講演集	11
スピリチュアリズムと近代社会：英米スピリチュアリスト文献集成	12
ボーイスカウトとガールスカウト運動の誕生	13
アメリカ近代広告の成立	14
女性ジャーナリストの記した戦前・戦中期の日本・中国・東アジア	15
アメリカ女性作家の描いた日本 第 1 回：メアリー・フェノロサ&フランセス・リトル作品集	16
アメリカ女性作家の描いた日本 第 2 回：オノト・ワタンナ作品集	17
ヨネ・ノグチ（野口米次郎）英文著作集 第 1 集：詩集・小説・評論浮世絵および日本美術評論集	18
ヨネ・ノグチ（野口米次郎）英文著作集 第 2 集：浮世絵および日本美術評論集	19
ヨネ・ノグチ（野口米次郎）英文著作集 第 3 集：ヨネ・ノグチとリトル・ポエトリー・マガジン	19
エツ・イナガキ・スギモト（杉本鉦子）英文著作集	20
世界旅行者大全：第 4 回配本「アフリカ、北米」	22
世界旅行者大全：第 5 回配本「中南米、南米」	23
世界周遊旅行の始まり：英文旅行ガイド・ハンドブック復刻集成	24
アメリカ少年の旅した 19 世紀の日本・中国・アジア・アフリカ	25
アメリカ 19 世紀の少女・少年のためのコンダクト・ブック	26
アメリカ 19 世紀の若者のためのコンダクト・ブック	26
リディア・マリア・チャイルド著作集	27
アメリカ女性教育のパイオニア	28
エレン・スワロウ・リチャーズ著作集	29
アメリカ女性のための近代市民講座	30
アメリカ近代看護史資料集成	31
シリーズ 西洋女性宣教師の語った日本	32
西洋の論じた日中・太平洋戦争同時代英語文献復刻シリーズ 第 1 回配本：太平洋戦争 戦前期編	34
西洋の論じた日中・太平洋戦争同時代英語文献復刻シリーズ 第 2 回配本：太平洋戦争 戦中期編	36
占領下日本 第 2 回：パンフレット、新聞・雑誌記事復刻集成	38
日本批判：20 世紀初頭海外文献集成 第 2 回配本：英文パンフレット、雑誌・新聞記事集成	38
ワールド・イン・ミニチュア：日本・中国・東南アジア・南洋諸島	40



発行元：Edition Synapse

（エディション・シナプス）

〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-17-5-201

Tel: 03-6257-1030 Fax: 03-5521-0026

<http://www.aplink.co.jp/synapse>

取り扱い書店：